

# 世界が 懸念 していること

2026年6月

# 目次

1

主なポイント

2

サマリー

3

国別スポットライト:  
英国

4

懸念スポットライト:  
税金

5

世界の懸念:  
長期的トレンド

6

経済フォーカス

7

調査手法

# 世界が懸念していること

イプソスの「世界が懸念していること」調査では、世界30か国で現在最も重要な社会問題や政治問題は何であると考えているのかを調査し、最新のスコアとその背景を10年分のデータをもとに探ります。

本レポートでは、以下の3つの指標について、世論の動向を追跡しています：

- **懸念事項:** 自国が直面している最大の懸念
- **進むべき方向:** 自国が正しい方向に向かっているか、あるいは間違った方向に向かっているかについての見解
- **経済状況:** 自国の現在の経済状況が良好か、あるいは悪化しているかについての評価

各国および各懸念事項ごとの調査結果の詳細な内訳も、ご要望に応じてご提供可能です。

詳細については、  
[Joseph.Nadler@ipsos.com](mailto:Joseph.Nadler@ipsos.com)  
までお問い合わせください。

# 主なポイント

## 1. インフレ懸念は落ち着きを見せる

なお、今月の実査は、6月14日に締結された[最新の停戦合意](#)以前に実施されたものです。

今年4月、紛争発生後の数週間を経て、30か国におけるインフレへの懸念は4ポイント上昇し、33%となりました。今月は、インフレへの懸念が32%で横ばいとなり、5月から変化はありませんでした。全体として、インフレは現在、犯罪/暴力と並んで、当調査の懸念事項ランキングで首位を分け合っています。

米国では特にインフレへの懸念が強く、現在、米国人の45%が物価上昇を挙げています。これは米国における最大の懸念事項であり、その懸念度は2024年12月(46%を記録)以来の最高水準に達しています。

## 2. 経済見通しの回復

30か国全体では、自国の経済状況を「良い」と答えた人の割合も、36%と先月とほぼ同水準となっています。

G7諸国における世論は、いくつかの例外を除き、ここ数か月間概ね安定しています。

米国の「経済は良い」との評価は6ポイント低下して26%となり、これは昨年同時期より16ポイント低く、2021年1月(25%)以来の最低水準となっています。

一方、フランスでは、経済状況を「良い」と答えた人の割合が3ポイント低下して8%となりました。これは調査対象国の中で最も低い数値ですが、2026年4月にフランスで記録した7%ほど低くはありません。

## 3. 汚職への懸念が広がっている

30か国において、汚職、経済的・政治的スキャンダルを挙げた人の割合は、今月わずかに増加し、28%となりました。

米国では、懸念の割合が38%に達し、5月に記録した過去最高値を更新して10年ぶりの高水準となりました。汚職は、インフレに次いで同国で2番目に大きな懸念事項となっています。

タイでも、汚職に対する懸念レベルが前月から5ポイント上昇して55%となり、過去最高を記録しました。これは、2022年8月にタイが調査対象に加わって以来、同国で最も高い数値です。

# 国別の主な懸念事項

## インフレ

- シンガポール(63%)
- 米国(45%)
- トルコ(52%)
- フランス(38% - 犯罪と同率)
- カナダ(51%)
- 日本(34%)
- オーストラリア(46%)

## 犯罪/暴力

- ペルー(64%)
- ブラジル(47%)
- メキシコ(59%)
- コロンビア(42%)
- チリ(58%)
- フランス(38% - インフレと同率)
- スウェーデン(55%)
- イタリア(37%)
- イスラエル(51%)

## 失業率と雇用

- 南アフリカ(65%)
- アルゼンチン(57%)
- インド(46%)
- 韓国(43%)

## 医療

- ハンガリー(67%)
- ポーランド(50%)
- 英国(34% - 移民管理と同率)

## 汚職、経済的・政治的スキャンダル

- インドネシア(65%)
- マレーシア(50%)
- タイ(55%)
- スペイン(38%)

## 移民管理

- アイルランド(39%)
- オランダ(38%)
- 英国(34% - 医療と同率)

## 貧困/社会的不平等

- ドイツ(37%)

## 課税

- ベルギー(36%)

## 国別の主要データ

# 38%

の米国人が、汚職、経済的・政治的スキャンダルを懸念しており、10年ぶりの高水準となっています。

# 23%

の英国人が、過激思想の台頭を懸念しており、先月から6ポイント上昇しています。

# 38%

のオランダ人が、移民管理について懸念を抱いており、先月から4ポイント上昇しています。

# 25%

の日本人が、犯罪/暴力について懸念していると回答しており、先月から6ポイント上昇しています。

# 72%

のハンガリー人が、国は正しい方向に向かっていると答えており、先月から10ポイント上昇しています。

# 31%

のアイランド人が、貧困/社会的不平等を懸念しており、5月から5ポイント上昇しています。

さらに詳しく  
知りたいですか？

調査対象の全30か国ごとの  
個別レポートを作成しました。

こちらまでお問い合わせください。

[joseph.nadler@ipsos.com](mailto:joseph.nadler@ipsos.com)

# 月次レビュー

## 懸念事項

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

なお、今月の現地調査は、6月14日に中東で締結された[最新の停戦合意](#)以前に実施されたものであることにご留意ください。

今年4月、イラン戦争の初期段階を受けて、30か国におけるインフレへの懸念は4ポイント上昇し、33%となりました。しかし今月は、インフレへの懸念が32%で横ばいとなり、先月と変わりませんでした。

同様に、4月には自国の経済状況を「良い」と答えた人の割合が4ポイント低下しました。その後、状況は多少安定しており、30か国平均は36%となっています。

米国では、イラン戦争による顕著な経済的影響が見られます。インフレを懸念していると答えた米国人の割合はさらに2ポイント上昇して45%となり、2024年12月(46%)以来の最高水準に達しました。同様に、経済状況が「良い」との評価も26%へと低下し、5年ぶりの低水準となりました。かつてG7諸国の中で最も楽観的だった米国ですが、現在はカナダ(32%)とイタリア(27%)に次ぐ3位となっています。

さらに、汚職、経済的・政治的スキャンダルに対する米国人の懸念は、前月からわずかに増加して38%となり、過去10年で最高水準に達しまし

た。

さらに、米国では過激思想の台頭に対する懸念が高まっています。懸念を抱く人の割合は前月比9ポイント増の23%となり、2021年4月(26%)以来の最高水準を記録しました。また、道徳の低下を挙げた人の割合も増加しており、現在は19%となっています。

# 月次レビュー

## 懸念事項

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

過激思想の台頭に対する懸念が高まっているのは、米国だけではなく。英国では、この問題を最大の懸念事項として挙げた人の割合が1か月で6ポイント上昇して23%となり、これは昨年同時期より10ポイント高い数値です。

最近、[難民申請者に対する抗議活動が見られる](#)オランダでも、同様の傾向が確認されています。過激思想の台頭を挙げた人の割合は、5月から7ポイント上昇して27%となりました。これは1年前より5ポイント高い数値ですが、調査史上最高値である35%を記録した2025年10月よりは依然として低い水準です。

また、オランダでは移民管理に対する懸念も高まっています。先月から4ポイント上昇して38%となり、これが同国における最大の懸念事項となっています。

# 23%

の英国人が、過激思想の台頭を懸念しており、12か月前より10ポイント上昇しています。

# 月次レビュー

## 正しい方向/ 間違った方向 モニター

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

30か国において、自国が「正しい方向に向かっている」と考える人の割合は、現在38%となっています。

ハンガリーでは、依然として選挙後の高揚感が続いているようです。4月から5月にかけて、歴史的な選挙を経て、同国の「正しい方向」への支持率は39ポイント上昇しました。今月、その数値はさらに10ポイント上昇して72%となり、30か国中2位となりました。これはハンガリーにとって、この指標における過去最高値です。

その他の地域では、5月21日に行われた[大統領選挙の第1回投票後](#)、自国の方向性について楽観的な見方を示すコロンビア人の割合が11ポイント上昇し、48%となりました。これは12か月前より16ポイント高く、2026年4月に記録された数値(48%)と同水準です。

# 72%

のハンガリー人が、自国が「正しい方向に向かっている」と答えています。

# 月次レビュー

## 現在の経済状況

30か国において、自国の経済状況が「良い」と答えた人の割合は36%にとどまっています。

米国では、自国の経済について楽観的な見方を示す人の割合が、先月から6ポイント低下して4分の1(26%)となり、直近の最低水準を更新しました。これは昨年同時期より16ポイント低だけでなく、2021年1月(25%)以来の最低水準でもあります。先月、米国はG7諸国の中でカナダと並んで首位に立っていました。今月はカナダ(32%)とイタリア(27%)に次ぐ3位となっています。

その他の国では、コロンビア(43%)が8ポイント改善し、12か月前より14ポ

イント高くなりましたが、2026年2月(50%)に記録された水準には及んでいません。

### 経済を最も懸念している上位国:

- フランス(92%が「悪い」状態だと回答)
- 日本(85%)
- 英国(79%)
- アルゼンチン(77%)
- ハンガリー(76%)

# 26%

の米国人が、経済状況を「良い」と考えています。

対象:参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

# 世界が懸念していること 2026年6月

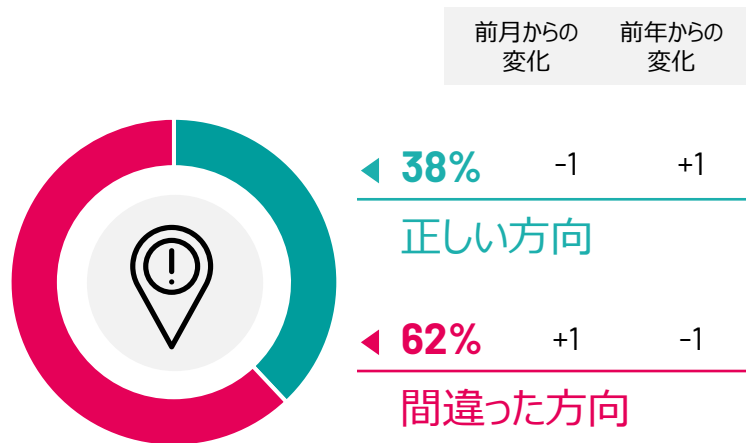
## 最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

	前月からの 変化	前年からの 変化
犯罪/暴力	+1	=
インフレ	=	=
失業率と雇用	=	+1
貧困/社会的不平等	=	=
汚職、経済的・政治的スキャンダル	+1	+1

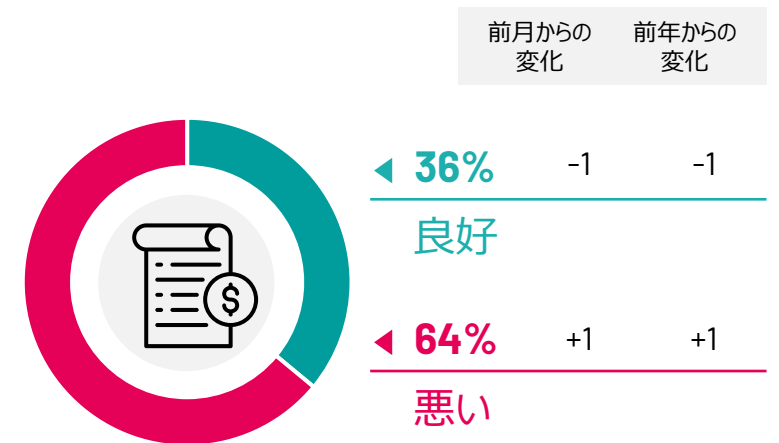
## 国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



## 経済の状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



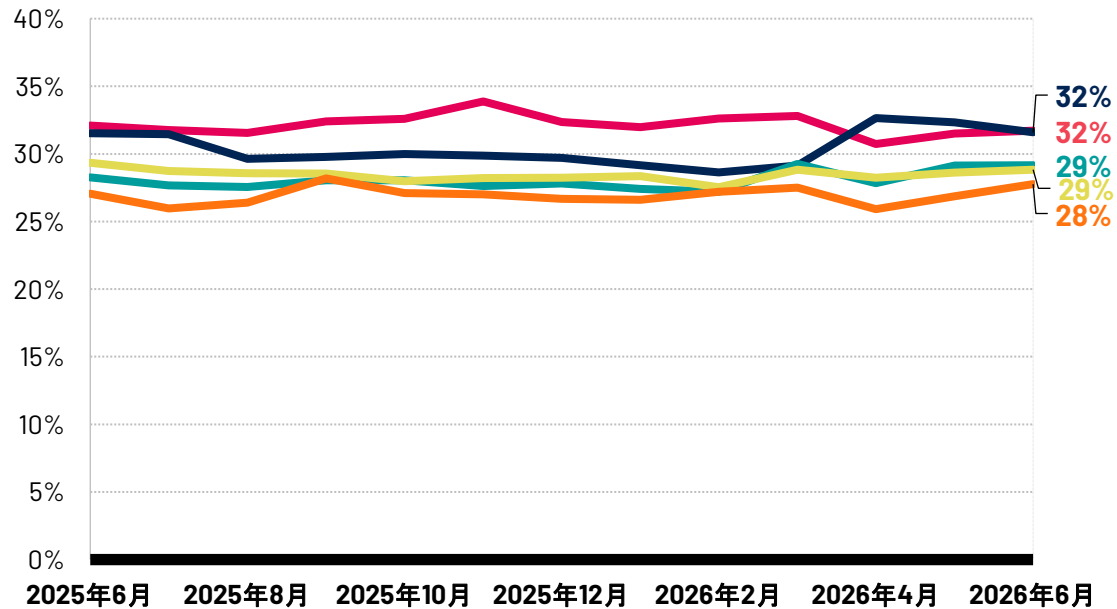
対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2026年6月

# 世界が懸念していること 12か月間のトレンド

## 最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。



犯罪

インフレ

雇用

不平等

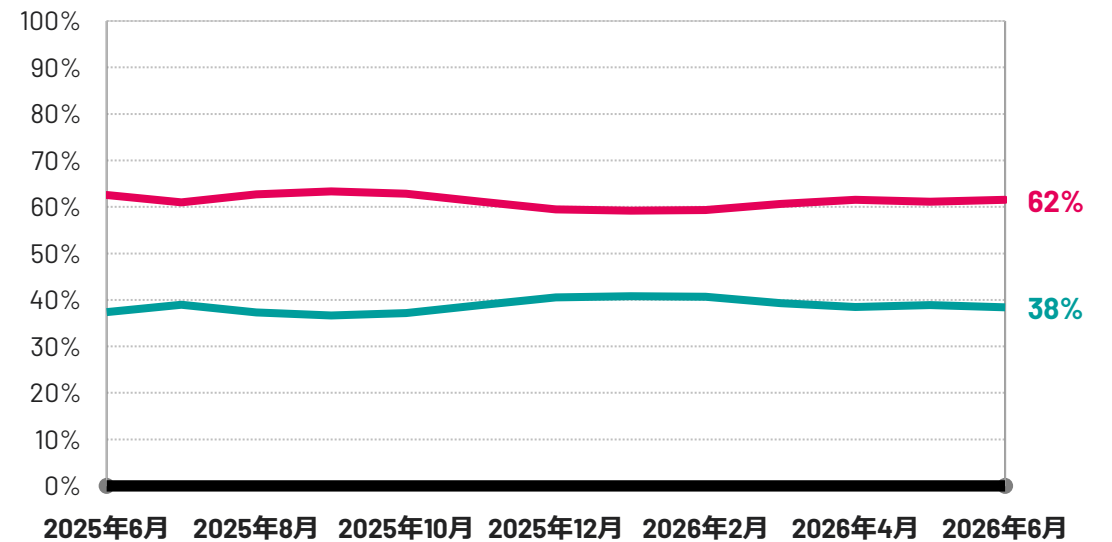
汚職

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

## 国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。

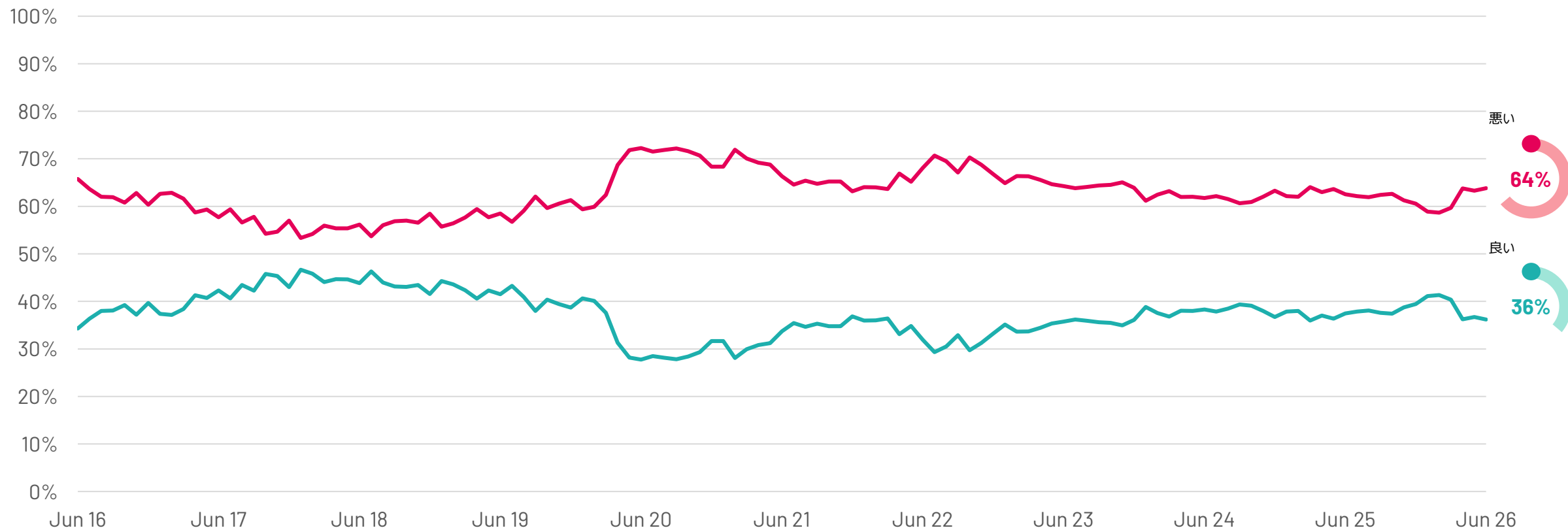


正しい方向

間違った方向

# 世界経済の現状

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。  
(「とても良い」または「やや良い」と「とても悪い」または「やや悪い」の合計割合)



対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

# 国別スポットライト: 英国



# 英国サマリー: 2026年6月

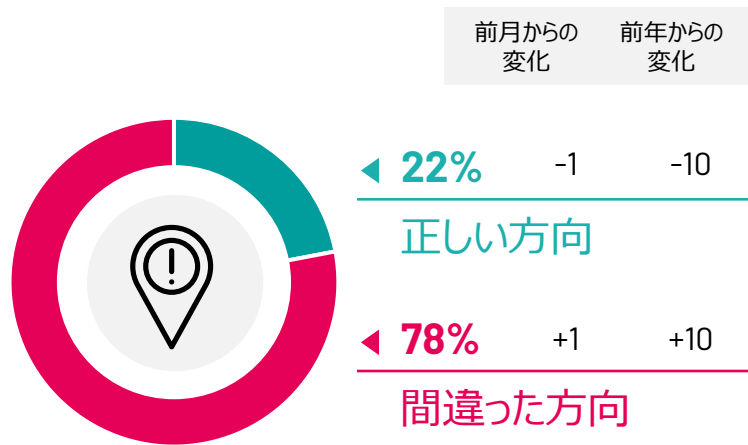
## 最も懸念していることトップ5

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

		前月からの 変化	前年からの 変化
医療	34%	-2	-4
移民管理	34%	-1	-7
インフレ	33%	+3	+3
貧困/社会的不平等	28%	+1	+1
過激思想の台頭	23%	+6	+10

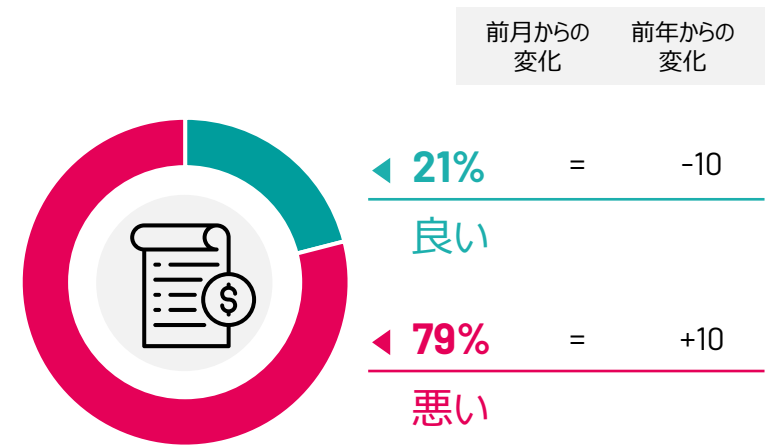
## 国の状況

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



## 経済の状況

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。

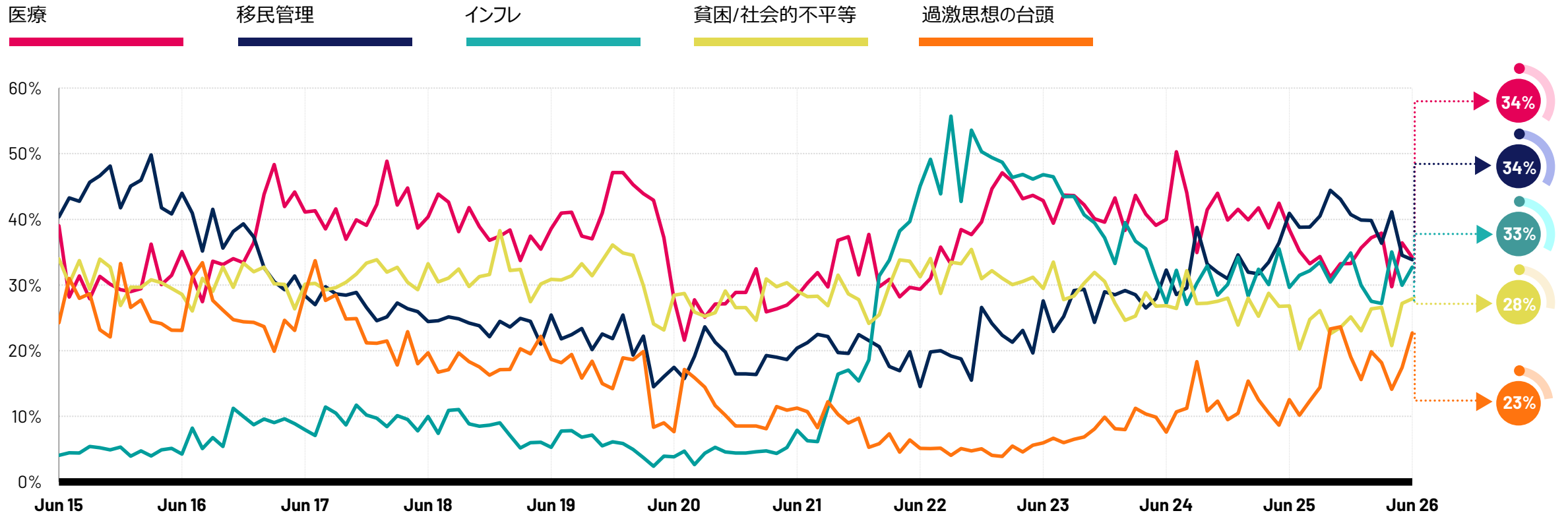


対象: 英国の16~74歳を対象とした代表性のあるサンプル。サンプルサイズは毎月約1,000人。

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 英国 | 現在の調査期間: 6月26日

# 英国における現在の懸念事項トップ5: 長期的トレンド

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。



対象: 英国の16~74歳を対象とした代表性のあるサンプル。サンプルサイズは毎月約1,000人。

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 英国 | 現在の調査波: 6月26日

# 国別スポット ライト: 英国

英国の調査対象: 英国の16~74歳を対象とした代表性のあるサンプル。サンプルサイズは毎月約1,000人。

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

2016年6月23日、英国は欧州連合(EU)に残留するか離脱するかについて国民投票を実施しました。52%が離脱に投票し、こうしてブレグジットのプロセスが始まりました。その後の10年間、英国では次々と首相が交代し、14年間にわたり政権を握っていた保守党が敗北するという歴史的な選挙も経験しました。

国民投票に先立ち、当社のデータによると、英国における移民管理への懸念が過去最高水準(2016年3月に50%)に達したことが示されました。その後、懸念の度合いは低下したものの、背景には依然としてくすぶり続け、20~25%前後で推移

していました。

その代わりに、医療に関する懸念がトップの座を占めるようになりました。国民保健サービス(NHS)は、国民から非常に厚い信頼と敬意を寄せられている公的医療制度です。世界中の多くの医療制度と同様に、その財源確保に関する懸念が人々の懸念事項の最前線にあります。昨年の「[医療サービスレポート](#)」によると、英国人の79%が医療制度が限界を超えていると考えていることが明らかになりました。これは今回のデータにも反映されているようで、医療への懸念は2024年7月に過去最高の50%に達しました。その後、懸念レ

ベルは低下し、現在は34%となっています。

過去2年間、移民管理に対する懸念が再び高まっています。今月は医療と同率の34%を記録しています。

# 国別スポット ライト: 英国

英国でもここ数年、反移民デモが何  
度か発生しており、ここ数か月はベル  
ファストやサウサンプトンで緊張が  
高まっているほか、ロンドンでは極右  
勢力の集会も行われました。

当社のデータによると、英国において  
過激思想の台頭を懸念事項として  
挙げる人の割合が増加傾向にあり  
ます。先月より6ポイント上昇し、現  
在は23%となっており、これは12か  
月前より10ポイント高い数値です。参  
考までに、今月の数値は30か国平  
均である10%を大幅に上回っていま  
すが、2017年6月に記録した同国の  
過去10年間で最高値である34%に  
は及ばない水準です。今月、過激

思想の台頭への懸念度において、  
英国は3位タイとなっています。同国  
は米国(23%)と同率で、オランダ  
(27%)とイスラエル(24%)に次ぐ順位  
です。

今月、同国の現在の経済状況を  
「良い」と答えた人は21%で、先月と  
変わりませんでした。これにより、同  
国はリストの中で3番目に悲観的な  
国となっています。2026年4月にイ  
ラン戦争が勃発した後、英国のスコア  
は過去10年間で2番目に低い水準  
(17%)を記録しました。これを下回る  
のは、リス・トラス氏の辞任直後の  
2022年11月(15%)のみです。

人々は依然としてインフレを懸念し  
ています。先月から3ポイント上昇し、  
英国人の3分の1(33%)が生活費に  
ついて懸念を表明しています。この  
懸念の割合は、まだパンデミック前の  
水準まで低下していません。

※本調査の対象には北アイルランドは含  
まれていません。

英国の調査対象: 英国の16~74歳を対象とした代表  
性のあるサンプル。サンプルサイズは毎月約1,000人。

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

# 国別スポット ライト: 英国



**英国の調査対象:** 英国の16~74歳を対象とした代表性のあるサンプル。サンプルサイズは毎月約1,000人。

**出典:** Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

イプソスUKの政治・公共政策担当ディレクター、Keiran Pedley氏は、現在の世論について次のように述べています。

「[Policy Institute at King's College London](#) and [UK in a Changing Europe](#)のために実施した最新の調査結果から、英国とEUの関係をより緊密にすることに対して国民の間で大きな支持があることが分かりました。特に、国家安全保障や防衛に関する分野ではその傾向が顕著です。しかし、これまでと同様に国民の意識は複雑であり、ブレグジットは依然として世論を二分しています。表面的には、より強固な貿

易関係を築くためにEUとの足並みをそろえ、EUのルールを受け入れることに対する一定の受容性が見られる一方で、とりわけ移民問題に関しては、主権を重視する主張が依然として多くの人々の支持を集めています。今回の調査結果で特に注目されるのは、労働党支持者の間でEUとの関係強化を支持する声が強いことであり、労働党の党首を巡る議論が続く中、今後、重要な政治的争点となる可能性があります。」



**Keiran Pedley**

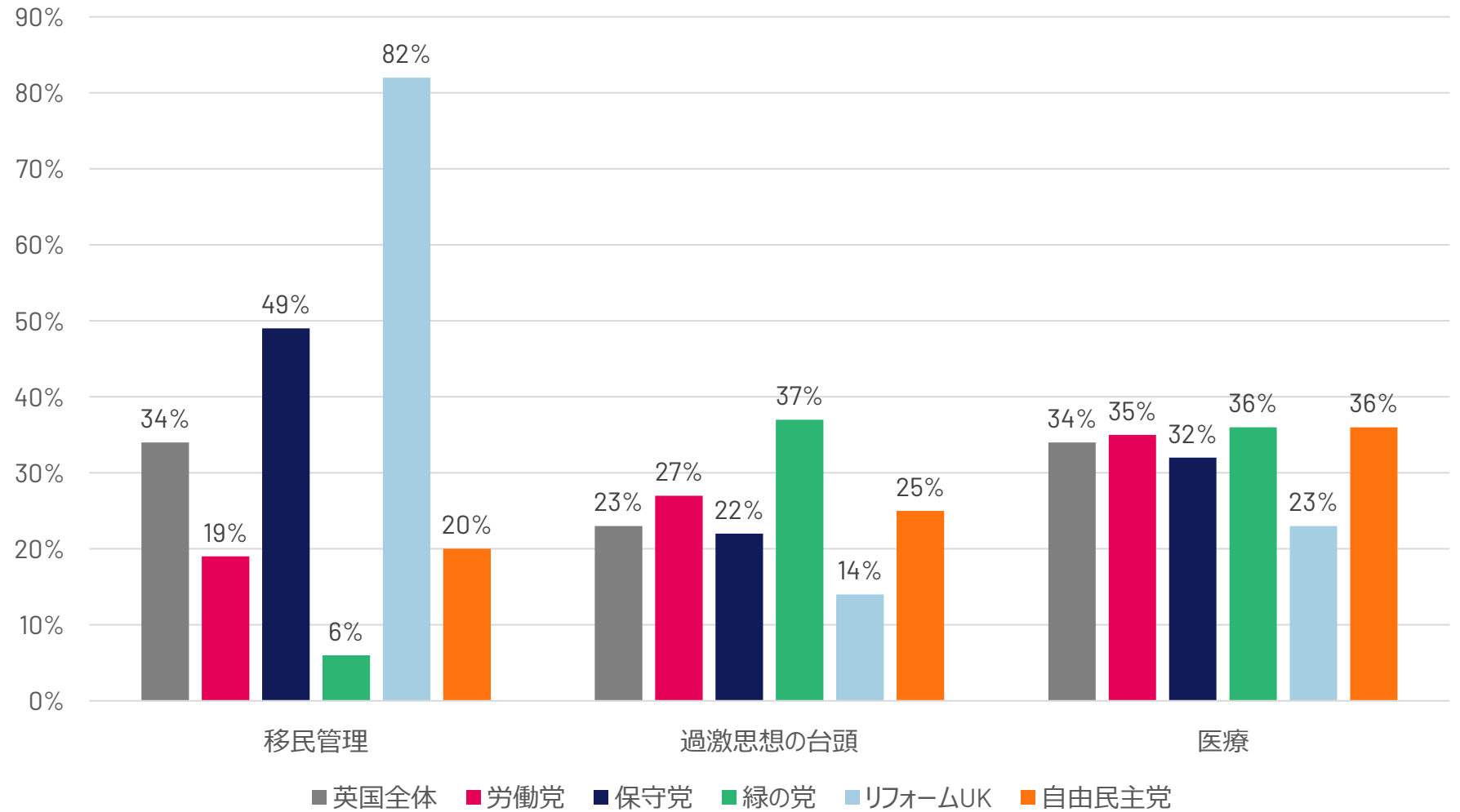
Director of Politics, Public Affairs,  
Ipsos in the UK

[Keiran.Pedley@ipsos.com](mailto:Keiran.Pedley@ipsos.com)

# 国別スポット ライト: 英国

英国の調査対象: 英国の16~74歳を対象とした代表性のあるサンプル。サンプルサイズは毎月約1,000人。  
出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

## 支持政党別に見る懸念事項



# 懸念スポットライト： 税金

# 懸念スポット ライト: 税金

今月、30か国において課税を懸念事項の上位3つに挙げた人の割合は17%で、先月と比べてわずかに減少しました。

パンデミック以降、調査対象のすべての国における課税への懸念は17%前後で推移しており、2025年1月には19%とピークを記録しました。

自国の経済状況について最も悲観的な見方をしている国の中には、課税に対する懸念も高い国が見られます。例えば、日本では、自国の経済状況を「良い」と答えた人の割合は15%で、調査対象国の中で2番目に低い数値となっています。今月、

課税を懸念事項として挙げた日本人の割合は29%で、調査対象国の中で2番目に懸念度が高い国となっています。とはいえ、この懸念度は、2025年5月に記録された37%という直近のピーク時よりは低い水準にとどまっています。

他の国々でも同様の傾向が見られます。英国では、経済状況を「良い」と答えた人は21%で、当調査の国別ランキングでは日本よりわずか1つ上の順位となっています。税金に対する懸念のレベルを見ると、5人に1人(20%)がこれを問題視しています。一方、ドイツでは、経済状況が良好だと考える人は23%で、30か国中

26番目に位置しており、19%が課税を懸念事項として挙げています。

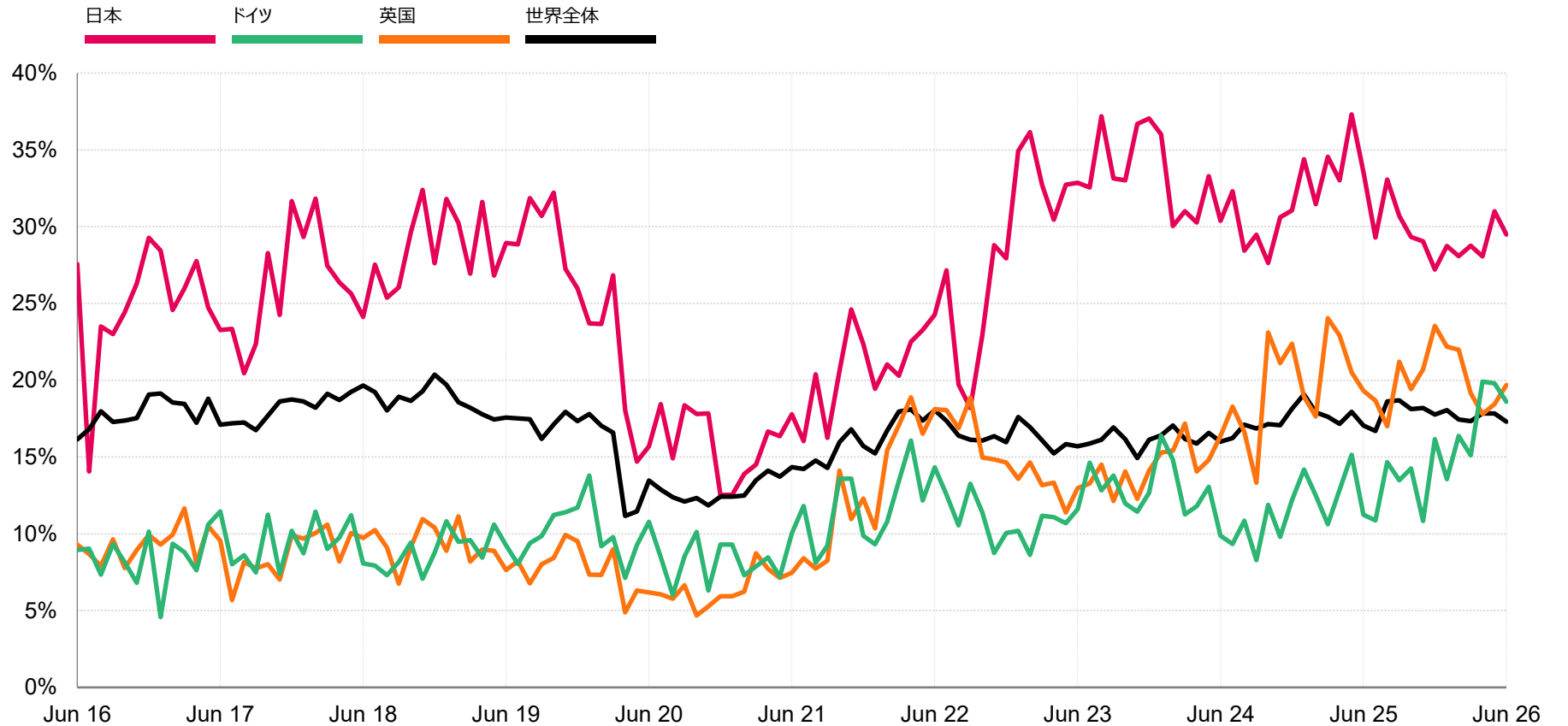
対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

# 懸念スポット ライト: 税金

Q. 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

課税と回答した割合



対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

# 各国が進む方向

全対象国

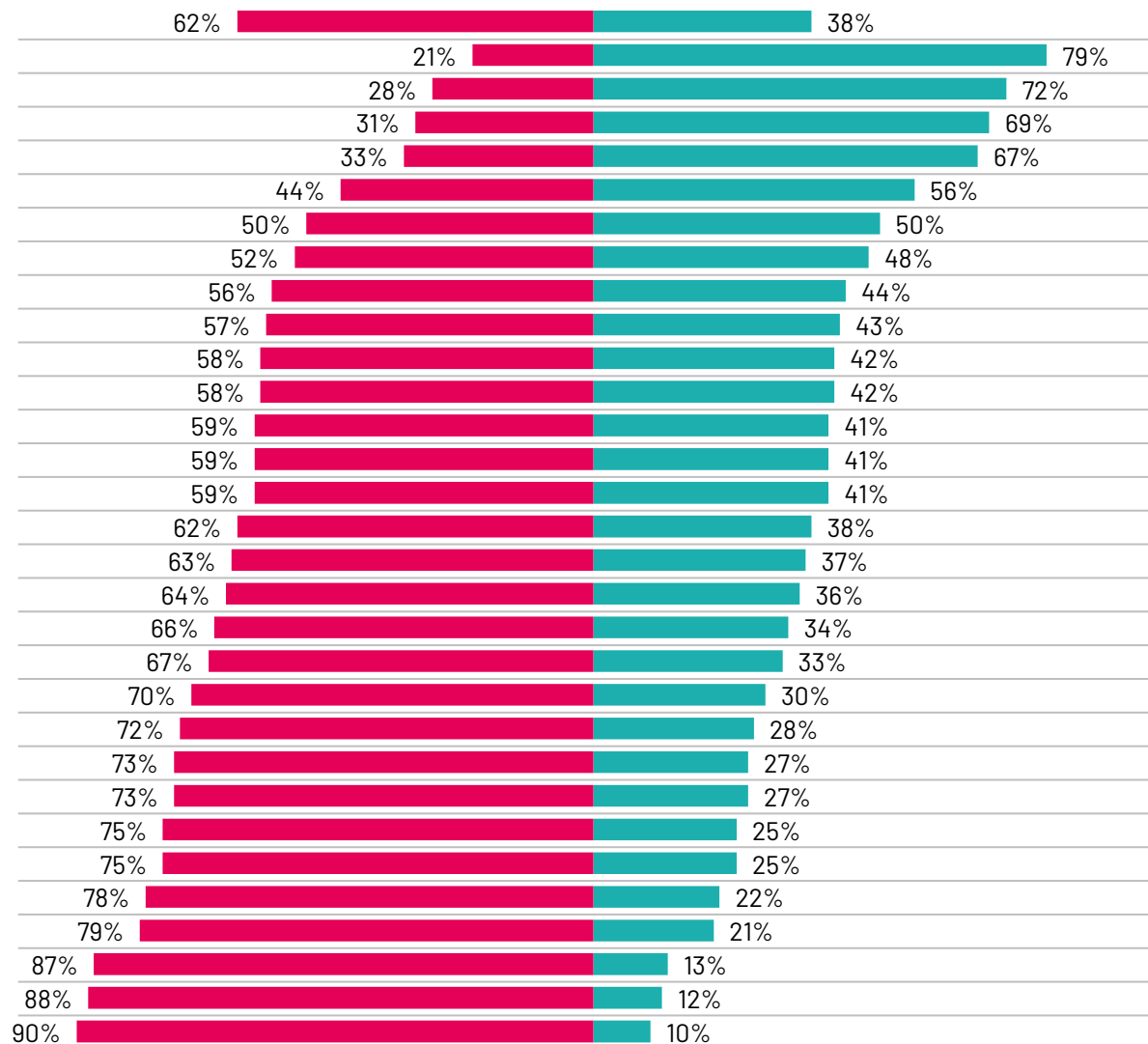
# 正しい方向/ 間違った方向 モニター

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向  
に向かっていると思いますか。(2026年6月)

国
世界
シンガポール
ハンガリー
インド
マレーシア
韓国
タイ
コロンビア
インドネシア
アルゼンチン
カナダ
ブラジル
チリ
ポーランド
オーストラリア
日本
スウェーデン
メキシコ
アイルランド
スペイン
イスラエル
米国
トルコ
ベルギー
南アフリカ
イタリア
英国
オランダ
ドイツ
ペルー
フランス



前月からの 変化	前年から の変化
-1	+1
-2	-2
+10	+56
-4	NA
-3	=
-5	+36
+3	+6
+11	+16
-14	-26
+1	-12
-4	-4
+3	+5
-1	+11
+1	-3
=	-11
+1	+14
+7	+6
+1	-9
-2	-4
=	-3
-4	+4
-2	-17
+1	+2
=	-5
-4	=
=	-7
-1	-10
-1	=
-1	-16
=	+3
-2	-4

間違った方向      正しい方向



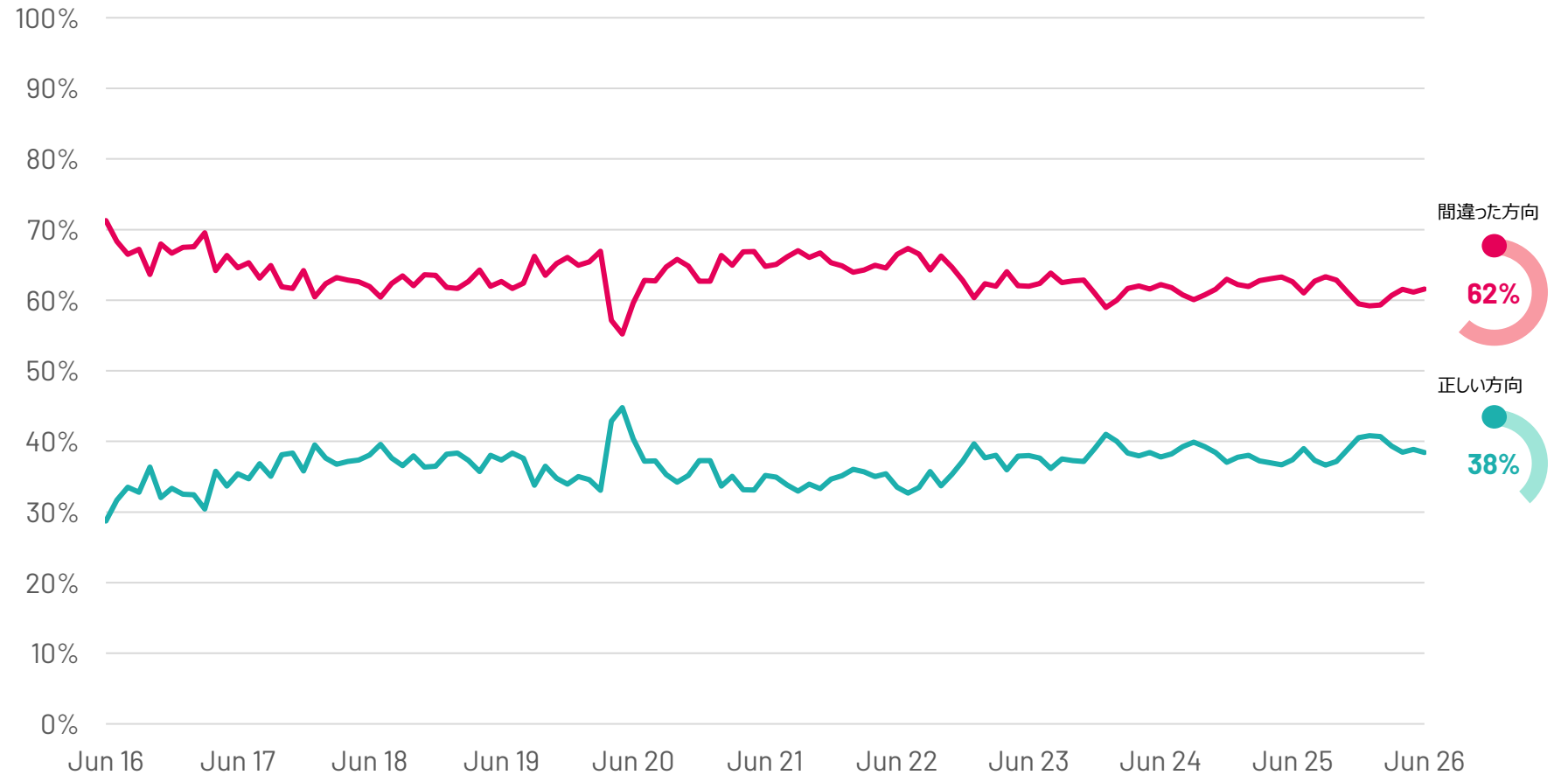
# 世界の正しい/ 間違った方向

世界各国の平均スコア

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。

Q: 全般的に見て、この国は正しい方向へ向かっていると思いますか、それとも間違った方向に向かっていると思いますか。



# 世界が懸念していることは？

ランキング上位の懸念事項

# 世界の懸念事項: 全リスト

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

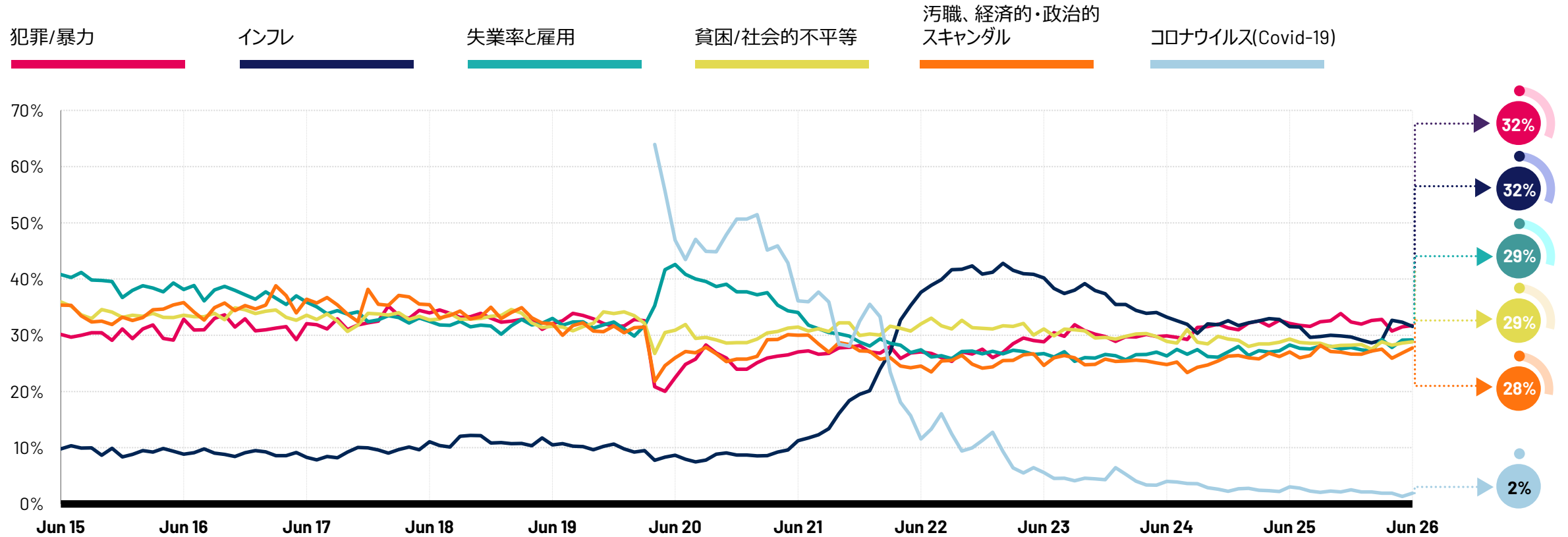
出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2026年6月

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。

懸念事項	2026年6月の回答割合(世界各国平均)	前月からの 変化	前年からの 変化
犯罪/暴力	32%	+1	=
インフレ	32%	=	=
失業	29%	=	+1
貧困/社会的不平等	29%	=	=
汚職、経済的・政治的スキャンダル	28%	+1	+1
医療	24%	=	+1
課税	17%	-1	=
移民管理	17%	+1	=
教育	14%	=	+1
気候変動	13%	+1	-1
国家間の軍事的な対立	12%	-3	+2
道徳の低下	11%	=	=
過激思想の台頭	10%	+1	+1
社会福祉政策/福祉国家の維持	8%	+1	+1
テロリズム	7%	-1	-1
環境への悪影響	7%	=	-1
コロナウイルス(Covid-19)	2%	+1	-1
クレジットへのアクセス	2%	=	=

# 世界の懸念: 長期的な傾向

Q: 次の中から、あなたの国において最も懸念される事項を3つ選択してください。。世界各国平均



対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ: 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

# 1. 犯罪/暴力

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	犯罪/暴力を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	32%	+1	=
ペルー	64%	-2	-4
メキシコ	59%	+2	=
チリ	58%	+2	-7
スウェーデン	55%	+3	-3
イスラエル	51%	-7	+11
南アフリカ	50%	-3	-8
ブラジル	47%	-1	+7
コロンビア	42%	=	=
フランス	38%	+3	-1
イタリア	37%	+3	+6
アルゼンチン	35%	-1	-10
トルコ	34%	-5	+6
マレーシア	32%	+3	+7
オーストラリア	30%	-3	+1
アイルランド	30%	+8	-3
オランダ	28%	+3	+4
ベルギー	27%	+2	-2
日本	25%	+6	+4
ドイツ	25%	-2	-7
インド	24%	-2	NA
タイ	22%	+3	=
インドネシア	20%	+3	=
米国	20%	-1	-3
スペイン	20%	-1	+1
韓国	19%	+1	+3
英国	19%	-3	-6
カナダ	17%	-5	-3
ハンガリー	11%	+3	+2
シンガポール	9%	+3	+4
ポーランド	8%	-1	-8

## 2. インフレ

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2026年6月

国	インフレを懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	32%	=	=
シンガポール	63%	+5	+1
トルコ	52%	+3	=
カナダ	51%	-1	+1
オーストラリア	46%	-3	+1
米国	45%	+2	+2
韓国	40%	-1	+6
アルゼンチン	39%	+1	+4
フランス	38%	+3	+6
アイルランド	35%	-4	+1
日本	34%	=	+4
英国	33%	+3	+3
タイ	32%	+4	+8
チリ	32%	=	+7
メキシコ	31%	=	-4
ベルギー	31%	+1	+5
インドネシア	31%	+4	+8
イタリア	30%	-4	+4
マレーシア	30%	-8	-7
ドイツ	30%	-4	+1
ハンガリー	28%	+1	-17
スペイン	28%	-1	+1
ポーランド	26%	-4	-5
インド	24%	+3	NA
ブラジル	23%	-2	-8
南アフリカ	21%	-2	+3
オランダ	20%	-6	+1
スウェーデン	17%	-1	-2
ペルー	16%	=	+1
コロンビア	15%	-3	-3
イスラエル	10%	-3	-6

### 3. 失業率と雇用

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	失業率と雇用を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	29%	=	+1
南アフリカ	65%	+1	+3
アルゼンチン	57%	=	+5
シンガポール	56%	+2	+4
インドネシア	50%	-1	-3
インド	46%	=	NA
韓国	43%	-1	-7
チリ	42%	+4	+7
コロンビア	38%	-1	-3
ペルー	36%	+2	+3
イタリア	34%	+4	=
メキシコ	32%	-3	-2
トルコ	29%	+2	+2
マレーシア	29%	-2	-6
カナダ	28%	-1	=
スウェーデン	27%	=	+3
スペイン	27%	-4	-5
ポーランド	26%	-1	+11
タイ	25%	-6	-6
ベルギー	23%	=	+1
オーストラリア	22%	+3	-2
アイルランド	19%	+2	+1
英国	19%	+2	+5
米国	17%	-2	+1
ブラジル	17%	+1	=
ハンガリー	16%	+2	+1
フランス	15%	+1	+3
日本	14%	-1	-4
ドイツ	11%	-3	+3
イスラエル	9%	+1	-2
オランダ	5%	-1	+1



# 4. 貧困/社会的 不平等

対象:参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国:世界|現在のウェブ:2026年6月

国	貧困/社会的不平等を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	29%	=	=
インドネシア	49%	+3	+4
タイ	42%	=	+5
アルゼンチン	42%	-2	-6
ハンガリー	40%	+6	+2
ブラジル	37%	+1	+4
ドイツ	37%	+5	+1
トルコ	37%	=	=
アイルランド	31%	+5	+5
チリ	31%	+1	+9
オランダ	30%	+2	-2
メキシコ	29%	+1	+1
日本	29%	-2	-7
英国	28%	+1	+1
ペルー	27%	-6	-5
コロンビア	27%	-1	-10
オーストラリア	27%	+2	+1
マレーシア	26%	+1	-4
カナダ	26%	+3	+3
南アフリカ	26%	-4	-9
イタリア	25%	-1	=
インド	25%	+1	NA
フランス	25%	-3	+1
ベルギー	25%	-1	-4
スウェーデン	24%	+2	-1
スペイン	22%	-2	-4
韓国	22%	-6	-4
イスラエル	19%	-2	-4
米国	19%	+1	+2
ポーランド	19%	+2	=
シンガポール	17%	+2	-5

# 5. 汚職、経済的・政治的スキャンダル

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2026年6月

国	汚職、経済的・政治的スキャンダルを懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	28%	+1	+1
インドネシア	65%	=	+2
タイ	55%	+5	+10
ペルー	54%	+2	+1
マレーシア	50%	-1	+2
南アフリカ	47%	-4	+4
ハンガリー	47%	-5	-8
ブラジル	39%	+2	+2
スペイン	38%	+7	+7
米国	38%	+1	+9
コロンビア	34%	-1	-6
インド	34%	+4	NA
メキシコ	34%	+2	+7
韓国	31%	+5	-10
イスラエル	30%	+3	=
トルコ	29%	+3	+1
ポーランド	27%	+2	+5
アルゼンチン	26%	-2	-1
チリ	25%	=	-11
ベルギー	15%	=	+1
英国	15%	+3	+5
カナダ	14%	+4	=
オーストラリア	12%	+1	+2
アイルランド	11%	=	=
日本	11%	=	-9
フランス	10%	=	-1
ドイツ	10%	-3	+2
スウェーデン	10%	+2	-1
イタリア	9%	-2	-2
シンガポール	6%	-1	-3
オランダ	6%	=	-1

# 6. 医療

対象:参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	医療を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	24%	=	+1
ハンガリー	67%	=	+4
ポーランド	50%	-6	+11
カナダ	40%	=	-1
アイルランド	38%	-3	-4
スペイン	37%	+2	+7
ブラジル	35%	=	-2
イタリア	35%	+1	-1
英国	34%	-2	-4
コロンビア	32%	-4	+4
オランダ	28%	+1	=
シンガポール	28%	-4	-4
スウェーデン	27%	+1	+4
ドイツ	26%	+1	+8
フランス	23%	-4	-1
米国	23%	-2	-1
オーストラリア	23%	=	-10
メキシコ	21%	+2	+3
ベルギー	20%	+1	-2
チリ	20%	+5	+5
ペルー	19%	+5	+6
南アフリカ	15%	+4	=
インド	14%	-6	NA
アルゼンチン	14%	+1	-1
日本	13%	=	+2
マレーシア	9%	-2	-1
トルコ	7%	+2	-1
韓国	6%	+2	-4
タイ	5%	-5	-3
イスラエル	5%	-2	=
インドネシア	4%	-1	+1

# 7. 課税

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	課税を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	17%	-1	=
ベルギー	36%	-1	+3
日本	29%	-2	-5
ブラジル	29%	=	=
イタリア	26%	-3	-2
カナダ	25%	=	-3
フランス	24%	-1	=
オーストラリア	21%	+1	+2
英国	20%	+2	+1
ポーランド	19%	+3	+1
ドイツ	19%	-1	+8
トルコ	18%	=	+1
アイルランド	17%	+1	+5
スペイン	17%	-2	-4
韓国	17%	-2	+4
アルゼンチン	16%	+1	+1
マレーシア	16%	+2	=
スウェーデン	15%	+5	+5
メキシコ	15%	-4	=
オランダ	15%	-2	+3
インド	15%	-4	NA
米国	14%	-4	-3
シンガポール	14%	-3	-3
インドネシア	14%	-1	+3
イスラエル	13%	-3	-6
タイ	11%	-3	-2
コロンビア	10%	+1	-1
ハンガリー	8%	=	=
南アフリカ	7%	-5	-7
チリ	7%	=	=
ペルー	6%	+1	+4

# 8. 移民管理

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	移民管理を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	17%	+1	=
アイルランド	39%	+7	-2
オランダ	38%	+4	+9
英国	34%	-1	-7
ドイツ	31%	+4	-6
南アフリカ	30%	+13	+13
オーストラリア	29%	+5	+11
スペイン	25%	-2	+2
フランス	24%	-1	=
カナダ	23%	-4	=
チリ	23%	+2	-18
ベルギー	22%	=	-2
スウェーデン	20%	=	+2
イタリア	19%	-2	+1
日本	19%	-2	+2
ポーランド	17%	+4	-8
米国	16%	-1	-4
シンガポール	16%	+2	+1
マレーシア	14%	+4	+2
トルコ	13%	-2	-10
ペルー	10%	=	-3
インド	7%	=	NA
ハンガリー	7%	=	+4
イスラエル	6%	+2	+1
コロンビア	4%	-1	-2
メキシコ	4%	-1	-2
アルゼンチン	4%	=	=
タイ	4%	-2	-1
韓国	4%	+2	+3
ブラジル	1%	=	=
インドネシア	1%	+1	=



# 9. 教育

対象:参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典:Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	教育を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	14%	=	+1
アルゼンチン	31%	+1	+4
イスラエル	28%	+1	+7
ペルー	22%	-1	-3
インド	22%	-3	NA
ハンガリー	20%	-7	=
ブラジル	20%	-2	-1
ベルギー	20%	+3	+5
メキシコ	20%	+3	+1
トルコ	20%	-3	=
コロンビア	19%	+6	+4
チリ	16%	-5	+2
スペイン	15%	+3	+1
インドネシア	15%	-2	+1
マレーシア	13%	+4	+1
フランス	12%	-3	=
南アフリカ	11%	+1	+1
スウェーデン	10%	+1	+4
ドイツ	9%	+2	=
英国	9%	+1	=
米国	9%	+1	-2
カナダ	8%	=	+1
ポーランド	8%	+1	+1
イタリア	8%	=	=
韓国	8%	+1	+1
オランダ	8%	-1	-4
タイ	7%	+1	-1
オーストラリア	7%	=	-2
シンガポール	5%	-2	-2
日本	5%	+1	=
アイルランド	5%	-2	-3

# 10. 気候変動

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	気候変動を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	13%	+1	-1
日本	30%	+6	+6
シンガポール	23%	-3	-1
インド	21%	-1	NA
オランダ	20%	-2	-8
フランス	19%	+5	-1
ドイツ	18%	+1	-2
オーストラリア	18%	+2	-3
カナダ	18%	+3	=
イタリア	17%	+2	-2
韓国	17%	+1	=
タイ	17%	-2	=
スウェーデン	14%	-3	-6
ベルギー	13%	+1	-2
英国	13%	+1	-3
米国	13%	+5	=
アイルランド	12%	-1	-2
マレーシア	11%	-1	+1
スペイン	11%	=	-5
メキシコ	11%	-1	-4
コロンビア	10%	+4	+2
ポーランド	10%	-3	-4
ブラジル	9%	=	-1
ハンガリー	9%	+3	+3
トルコ	8%	=	-1
インドネシア	8%	-3	-3
南アフリカ	6%	-1	-1
ペルー	5%	+2	+1
アルゼンチン	3%	=	-2
チリ	3%	-1	-5
イスラエル	1%	-1	=

# 11. 国家間の軍事的な対立

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	国家間の軍事的な対立を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	12%	-3	+2
イスラエル	37%	+3	+2
ポーランド	36%	+2	-2
ドイツ	24%	-3	-3
日本	21%	-2	+11
オランダ	20%	-7	-5
タイ	20%	+1	+11
米国	18%	-7	+8
フランス	16%	-4	+2
スウェーデン	15%	-2	-1
英国	15%	-5	+4
イタリア	14%	-8	-2
ベルギー	12%	-4	-1
シンガポール	12%	-5	+6
韓国	12%	-8	+2
オーストラリア	11%	-9	+1
スペイン	10%	-4	-2
カナダ	9%	-1	+3
アイルランド	8%	-6	-1
インド	7%	+1	NA
マレーシア	7%	-1	+3
メキシコ	7%	+2	+3
コロンビア	6%	=	+2
ハンガリー	5%	-2	+1
インドネシア	4%	-2	-1
アルゼンチン	4%	=	+3
ブラジル	4%	+1	+2
南アフリカ	3%	-2	+1
トルコ	2%	-1	+1
チリ	2%	-1	+1
ペルー	1%	-1	+1

# 12. 道徳の低下

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	道徳の低下を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	11%	=	=
米国	19%	+2	=
オランダ	18%	-2	+1
韓国	18%	-1	+1
マレーシア	17%	+4	+4
フランス	15%	+4	-1
イスラエル	15%	-3	+1
日本	15%	-3	=
ポーランド	14%	+3	+1
ドイツ	13%	=	=
ハンガリー	13%	-3	+2
トルコ	13%	=	+1
タイ	13%	=	-1
英国	13%	=	-1
ベルギー	12%	+2	+1
オーストラリア	10%	+1	-1
カナダ	9%	+2	+1
シンガポール	9%	-1	-1
イタリア	9%	=	-3
アルゼンチン	9%	+1	-2
アイルランド	8%	-2	+1
インドネシア	8%	-1	-5
スウェーデン	7%	-2	-4
スペイン	7%	-1	=
チリ	7%	+2	+1
メキシコ	6%	-2	-1
ブラジル	5%	+1	-1
インド	5%	-1	NA
コロンビア	5%	-1	-3
ペルー	5%	-3	-3
南アフリカ	3%	-2	=



# 13. 過激思想の台頭

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	過激思想の台頭を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	10%	+1	+1
オランダ	27%	+7	+5
イスラエル	24%	+5	+2
米国	23%	+9	+6
英国	23%	+6	+10
ドイツ	17%	+1	-2
スペイン	17%	+1	+3
フランス	15%	=	=
アイルランド	14%	-1	+3
ポーランド	14%	+2	=
スウェーデン	13%	-4	-3
オーストラリア	12%	-1	+3
韓国	12%	+4	-4
ベルギー	11%	-2	-5
マレーシア	9%	+1	=
インド	8%	+1	NA
カナダ	8%	-1	-2
ブラジル	7%	=	-1
ハンガリー	7%	+3	+3
コロンビア	7%	+3	+4
イタリア	6%	=	=
日本	5%	=	+2
トルコ	5%	=	=
チリ	5%	-2	=
シンガポール	5%	=	=
ペルー	4%	-1	+2
メキシコ	2%	=	-1
タイ	2%	=	=
アルゼンチン	2%	=	-1
インドネシア	2%	=	-1
南アフリカ	2%	+1	=

# 14. 社会福祉政策/福祉国家の維持

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	社会福祉政策/福祉国家の維持を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	8%	+1	+1
スウェーデン	19%	+2	+4
韓国	17%	+3	+1
チリ	15%	-5	+10
日本	15%	-1	-4
インドネシア	13%	+1	+3
オランダ	12%	+1	+4
スペイン	11%	+3	+2
ドイツ	11%	+3	+6
タイ	11%	+1	=
ハンガリー	10%	+4	+4
ベルギー	9%	+2	+3
イタリア	9%	+2	-1
インド	8%	+3	NA
カナダ	7%	+3	+2
英国	7%	-3	-2
ポーランド	6%	=	+3
アイルランド	6%	-1	=
米国	5%	-1	-6
オーストラリア	5%	-1	-3
コロンビア	4%	=	-1
メキシコ	4%	=	-1
マレーシア	4%	=	-1
フランス	4%	-1	-1
アルゼンチン	4%	=	=
シンガポール	4%	-1	-1
ブラジル	3%	-1	=
イスラエル	3%	+1	+1
トルコ	2%	=	=
南アフリカ	2%	+1	=
ペルー	1%	-2	=



# 15. テロリズム

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2026年6月

国	テロリズムを懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	7%	-1	-1
イスラエル	38%	+5	-4
コロンビア	23%	-9	+3
ペルー	14%	-2	-1
インド	12%	-4	NA
トルコ	12%	=	+1
マレーシア	11%	=	+3
フランス	9%	+3	-3
米国	8%	=	=
スウェーデン	8%	-2	=
英国	7%	=	=
タイ	7%	+2	-1
メキシコ	6%	-4	=
オーストラリア	6%	-2	+3
チリ	6%	+1	-3
アイルランド	5%	+2	-1
ドイツ	5%	-2	-7
ポーランド	5%	-1	=
ベルギー	5%	-2	-2
オランダ	5%	+1	-3
ブラジル	4%	=	+1
イタリア	4%	=	=
シンガポール	3%	-2	-1
日本	3%	+1	+1
アルゼンチン	3%	+2	+1
カナダ	2%	-1	=
スペイン	2%	-1	-2
南アフリカ	2%	-1	=
韓国	2%	+1	=
インドネシア	1%	-2	-5
ハンガリー	1%	+1	-1

# 16. 環境への悪影響

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	環境への悪影響を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	7%	=	-1
コロンビア	13%	+6	+5
スウェーデン	13%	+3	=
オランダ	13%	=	+1
ブラジル	10%	=	-3
韓国	10%	-1	+2
メキシコ	10%	+1	=
インド	9%	-1	NA
オーストラリア	9%	+3	=
インドネシア	8%	+2	-1
フランス	8%	+1	-2
ポーランド	8%	+3	-2
ベルギー	8%	+2	+1
シンガポール	7%	+1	+1
日本	7%	-1	-2
チリ	7%	-2	+5
ペルー	7%	=	-3
イタリア	6%	+1	-1
マレーシア	6%	-3	-2
米国	6%	-1	=
英国	5%	-2	-3
カナダ	5%	=	-3
ハンガリー	5%	+1	+2
アイルランド	5%	-1	-1
ドイツ	5%	=	-4
タイ	4%	-6	-6
イスラエル	4%	=	-2
スペイン	4%	+1	-2
南アフリカ	4%	+2	+1
アルゼンチン	3%	+1	=
トルコ	3%	-2	-1

# 17. コロナウイルス (Covid-19)

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェーブ: 2026年6月

国	コロナウイルス(Covid-19)を懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	2%	+1	-1
シンガポール	7%	+4	-1
タイ	7%	+5	-15
マレーシア	5%	+1	-4
インド	4%	+2	NA
トルコ	3%	=	-2
メキシコ	3%	+2	=
オーストラリア	3%	+1	+1
ペルー	3%	+2	+2
アイルランド	2%	=	=
インドネシア	2%	=	-3
韓国	2%	=	-1
日本	2%	=	-1
ブラジル	2%	+1	=
イタリア	1%	=	=
チリ	1%	+1	+1
イスラエル	1%	=	+1
ハンガリー	1%	=	=
南アフリカ	1%	+1	=
スペイン	1%	=	=
米国	1%	=	-1
ベルギー	1%	-1	-2
スウェーデン	1%	=	=
ポーランド	1%	-1	-1
アルゼンチン	1%	=	+1
コロンビア	1%	=	=
英国	1%	=	-1
カナダ	0%	-1	-1
フランス	0%	=	-1
ドイツ	0%	-1	=
オランダ	0%	=	-1

# 18. クレジットへのアクセス

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

国	クレジットへのアクセスを懸念していると回答した人の割合	前月から の変化	前年から の変化
世界	2%	=	=
インド	3%	+1	NA
ポーランド	3%	=	=
アルゼンチン	3%	-2	+1
韓国	3%	+1	+1
トルコ	3%	+1	+1
シンガポール	3%	+1	+2
マレーシア	3%	=	-1
アイルランド	2%	-2	-1
ベルギー	2%	=	=
タイ	2%	=	-2
スペイン	2%	+1	=
オーストラリア	2%	+1	-1
チリ	2%	+1	-1
イタリア	2%	+1	=
ハンガリー	2%	=	=
コロンビア	2%	-1	=
ドイツ	1%	=	+1
フランス	1%	=	-1
カナダ	1%	-1	-1
米国	1%	=	-1
ペルー	1%	+1	=
日本	1%	=	-2
メキシコ	1%	=	-1
ブラジル	1%	-1	-1
英国	1%	=	=
イスラエル	1%	=	=
南アフリカ	1%	-1	-1
インドネシア	1%	=	-2
オランダ	1%	+1	-1
スウェーデン	0%	-1	-1



# 経済フォーカス

# 自国の経済状況

イプソスの**世界が懸念していること調査**と並び、毎月実施されている**世界消費者信頼感調査**は、30か国の一般消費者を対象に、国と個人のレベルにおける経済と金融について調査を実施しています。

以下のセクションでは、このデータの一部を用いて、今月の「世界が懸念していること調査」レポートの背景を説明しています。これは、国民が自国の現在の経済情勢をどのように評価しているかを示すものです。

詳細については、  
**Emilios.Louca@ipsos.com**  
までお問い合わせください。

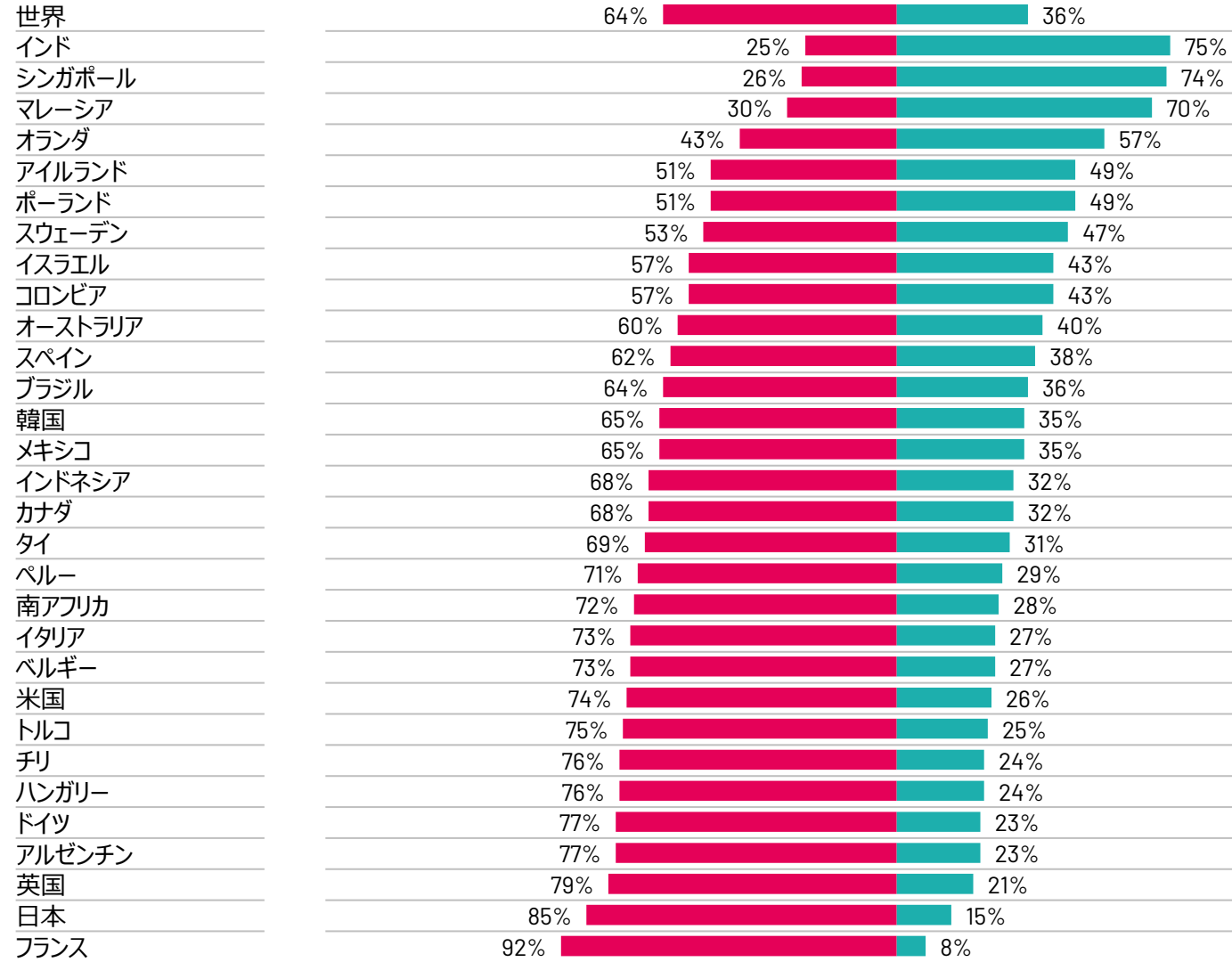
# 現在の経済状況

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
 代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor. グローバルスコアは世界各  
 国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
 国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

## 国

## Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



## 前月からの 変化

## 前月からの 変化

-1	-1
-3	N/A
+5	-4
-1	+4
+5	-1
-1	-2
-3	-1
=	+5
-1	+11
+8	+14
=	-8
+4	-1
+1	+5
-2	+26
-3	-7
-11	-19
=	-5
-4	-4
+2	+5
-3	=
+1	-3
+2	-7
-6	-16
-2	=
=	-4
=	+8
+1	-8
-3	-11
=	-10
+1	+2
-3	-4

良い 悪い



# 現在の経済状況

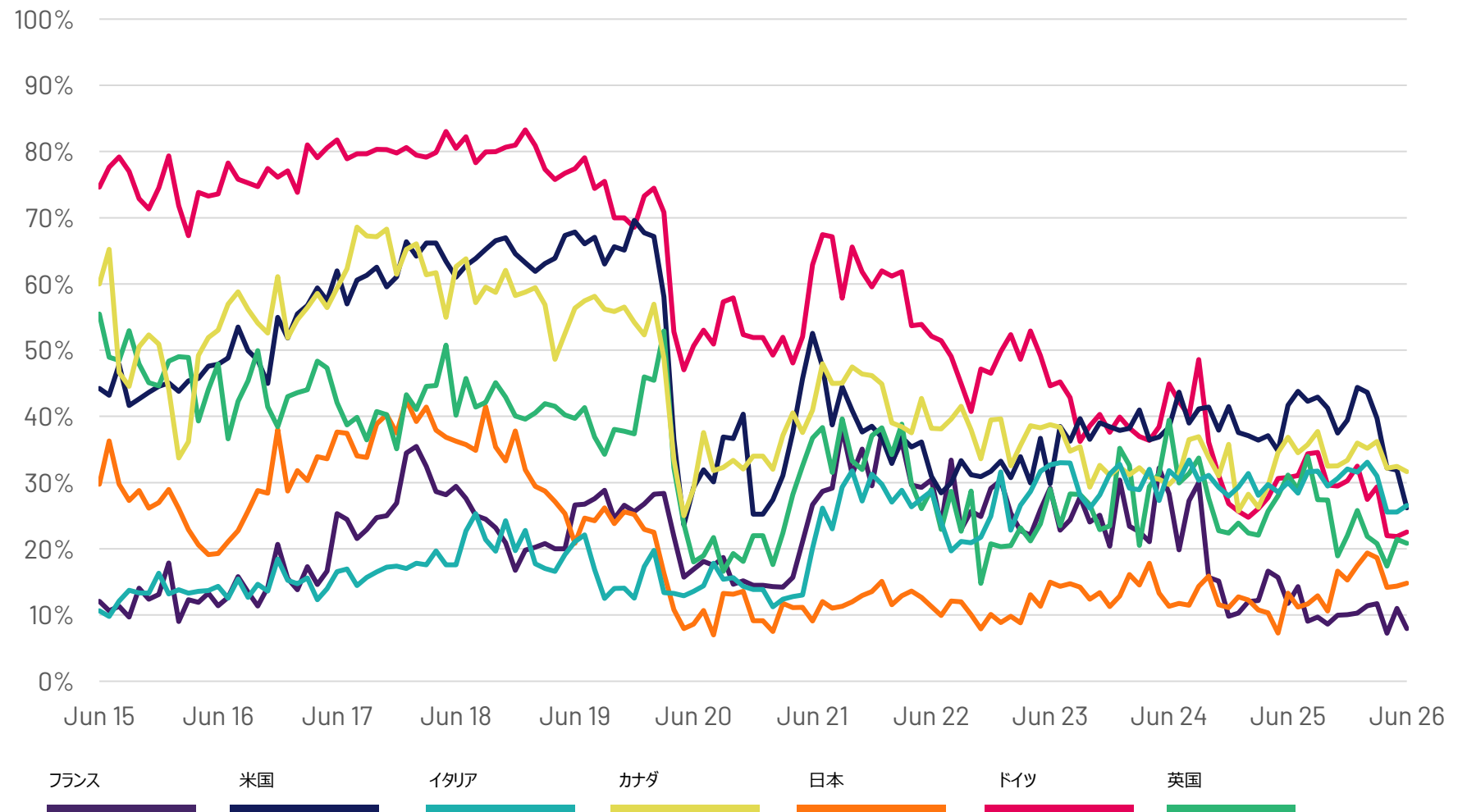
G7

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

## カナダ

%「とても良い」または「やや良い」

経済状況が「良い」と答えたカナダ人の割合は、依然として32%にとどまっています。カナダは現在、G7諸国の中でトップに位置しています。

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

イタリア

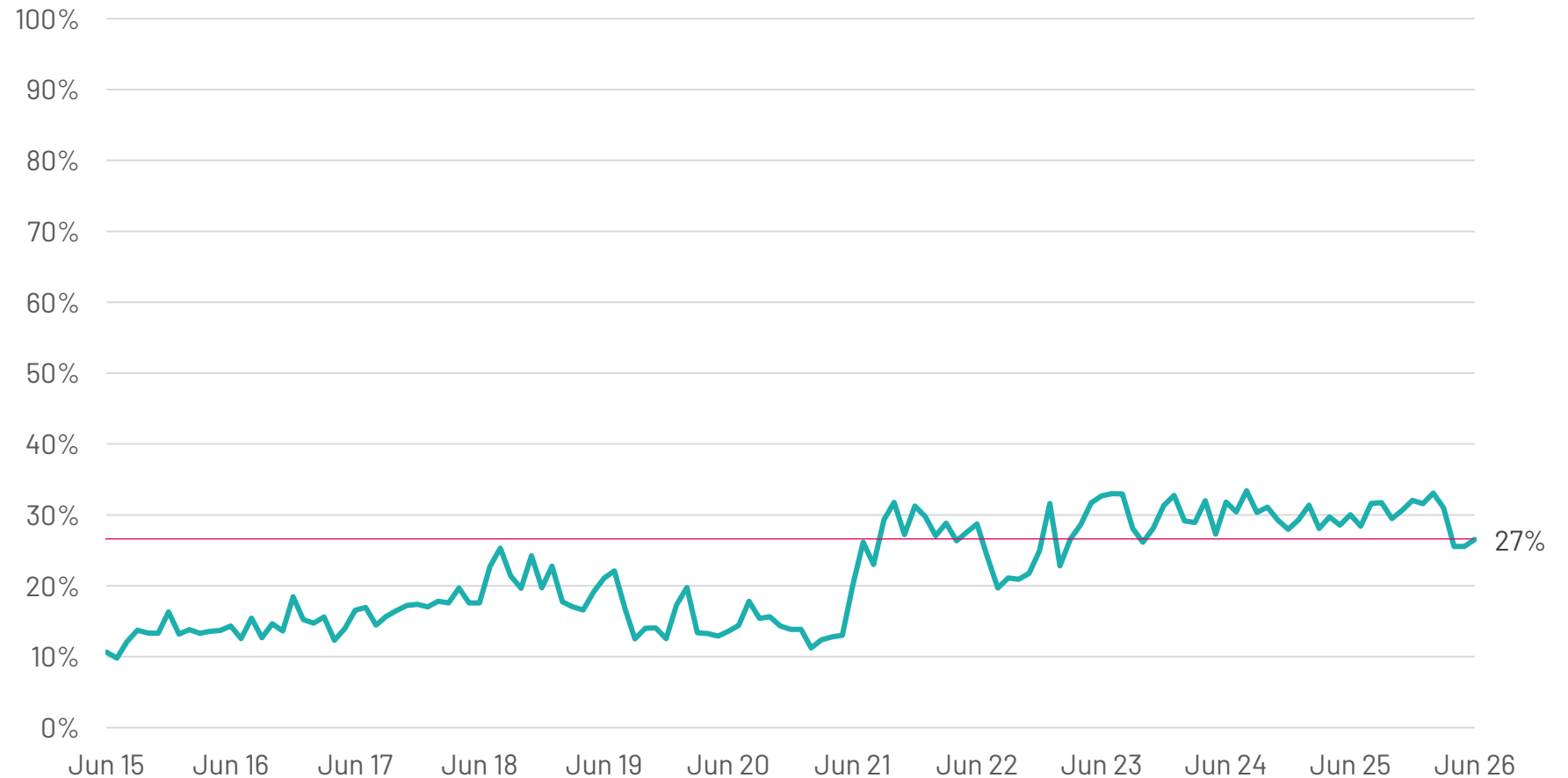
%「とても良い」または「やや良い」

イタリアでは、イラン戦争による初期の衝撃の後、27%で安定しています。

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

## 米国

%「とても良い」または「やや良い」

米国は6ポイント低下して26%となり、5年ぶりの低水準を記録しました。これは2021年1月(25%)以来の最低スコアです。

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

## ドイツ

%「とても良い」または「やや良い」

ドイツでは、イラン戦争による初期の衝撃の後、23%で安定しています。

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

英国

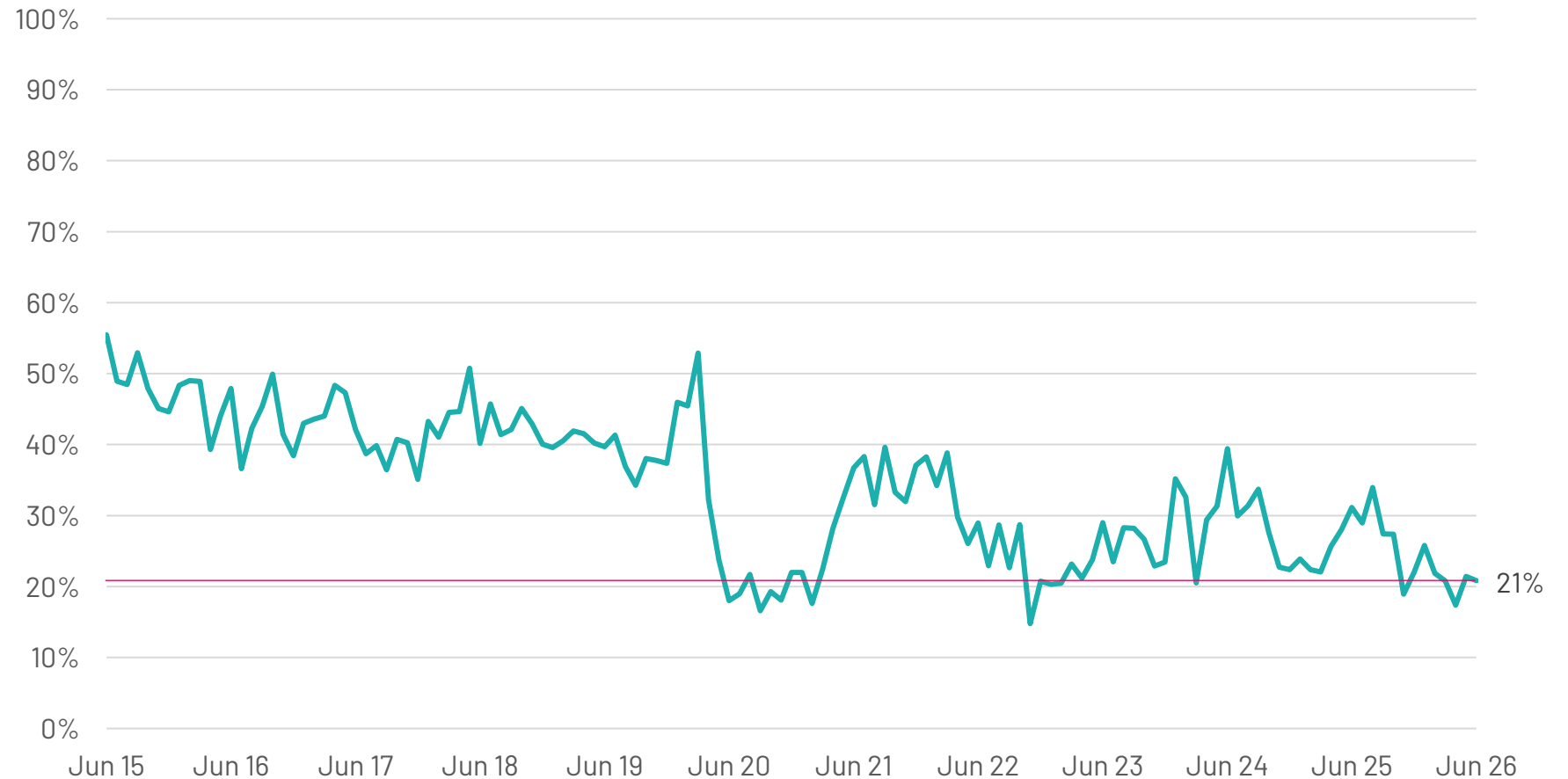
%「とても良い」または「やや良い」

英国は21%にとどまっており、パンデミック期間中に記録された水準と同様です。

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

日本

%「とても良い」または「やや良い」

日本は、イラン戦争による初期の衝撃の後、15%で安定しています。

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

## フランス

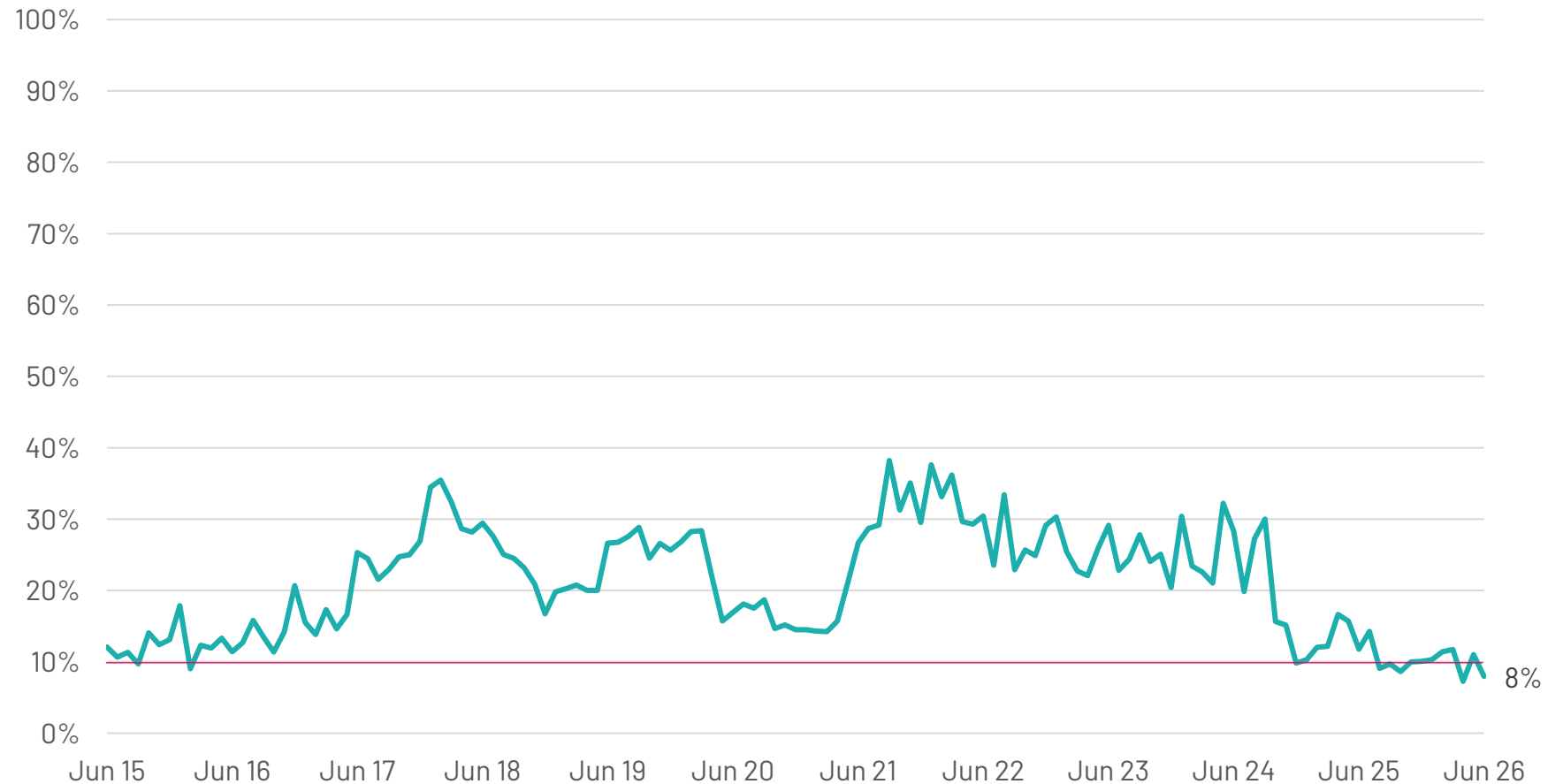
%「とても良い」または「やや良い」

フランス(8%)は、2026年4月に記録された過去10年間で最低水準の7%にほぼ迫っています。

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

アルゼンチン

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

オーストラリア

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

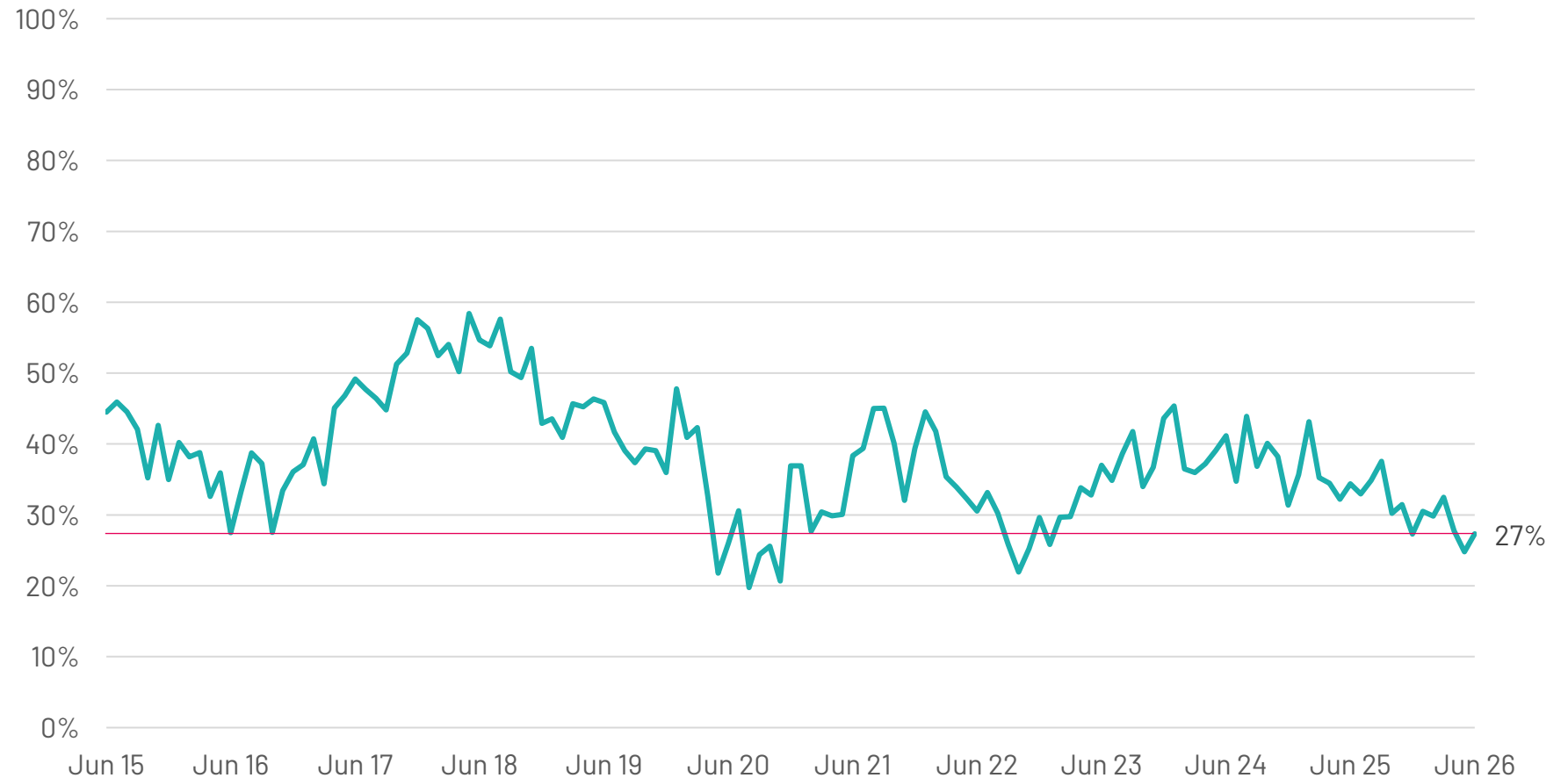
ベルギー

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

ブラジル

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

チリ  
%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

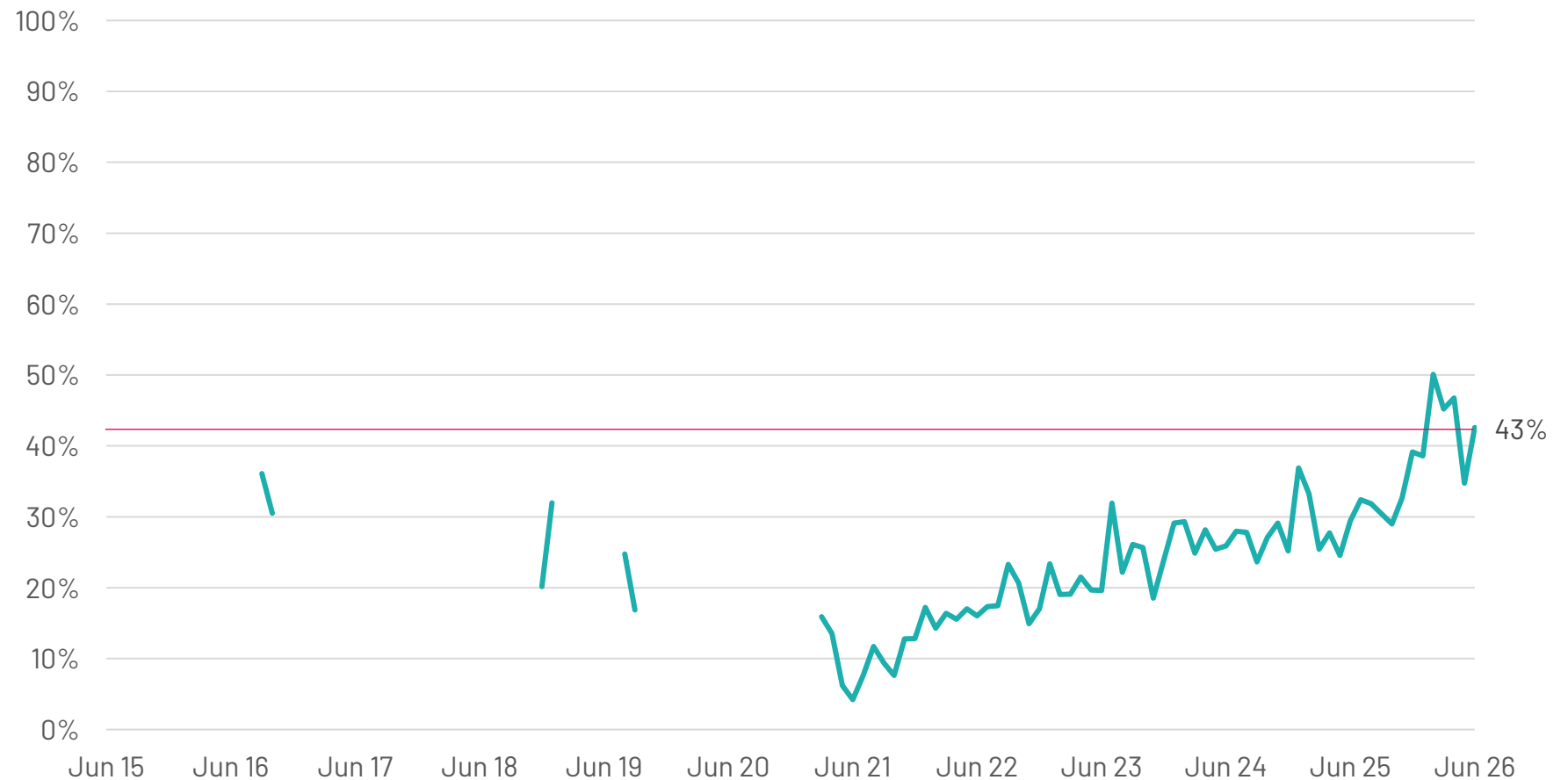
コロンビア

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

ハンガリー

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



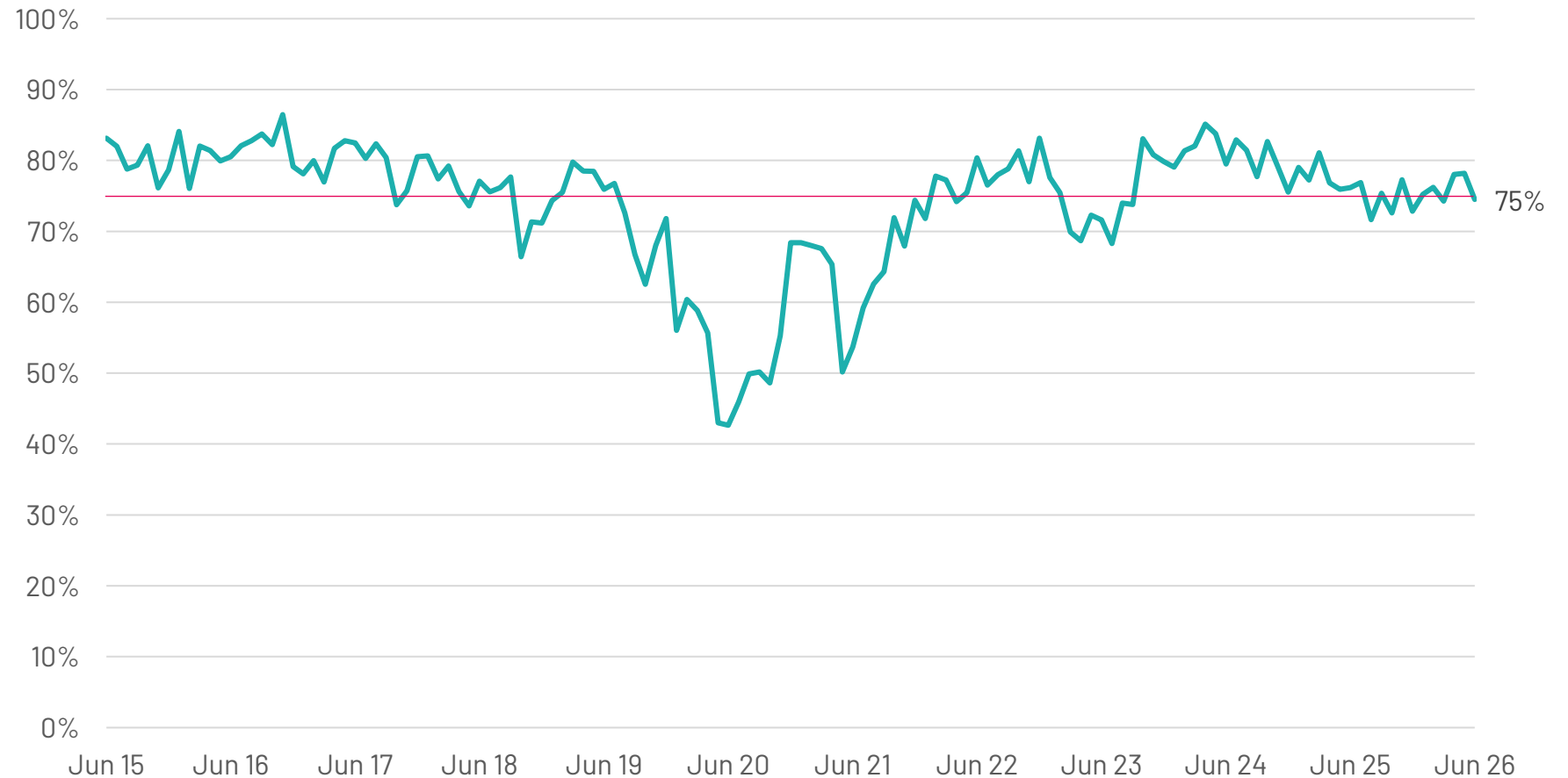
# 現在の経済状況

インド  
%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

インドネシア

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

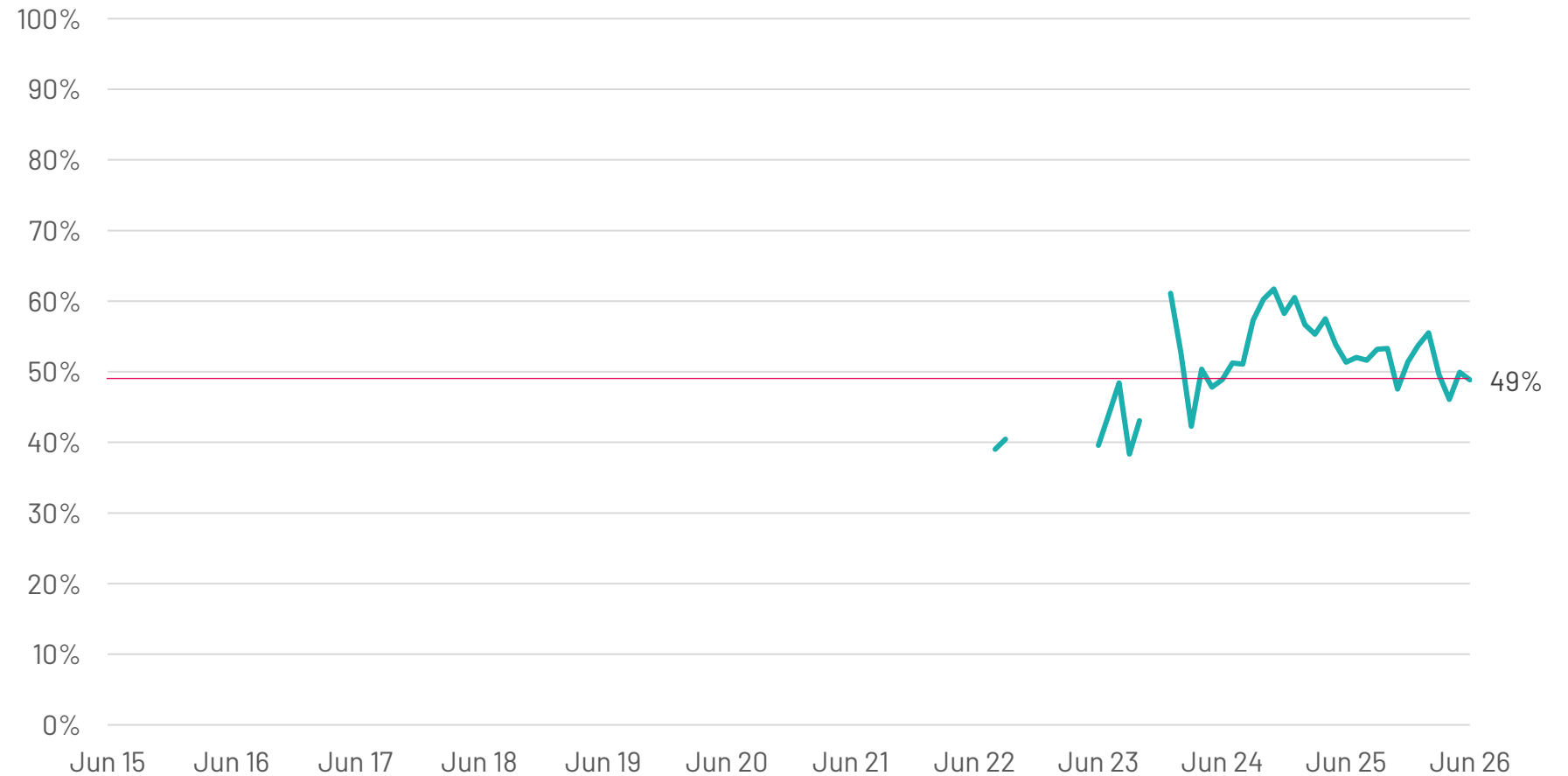
アイルランド

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

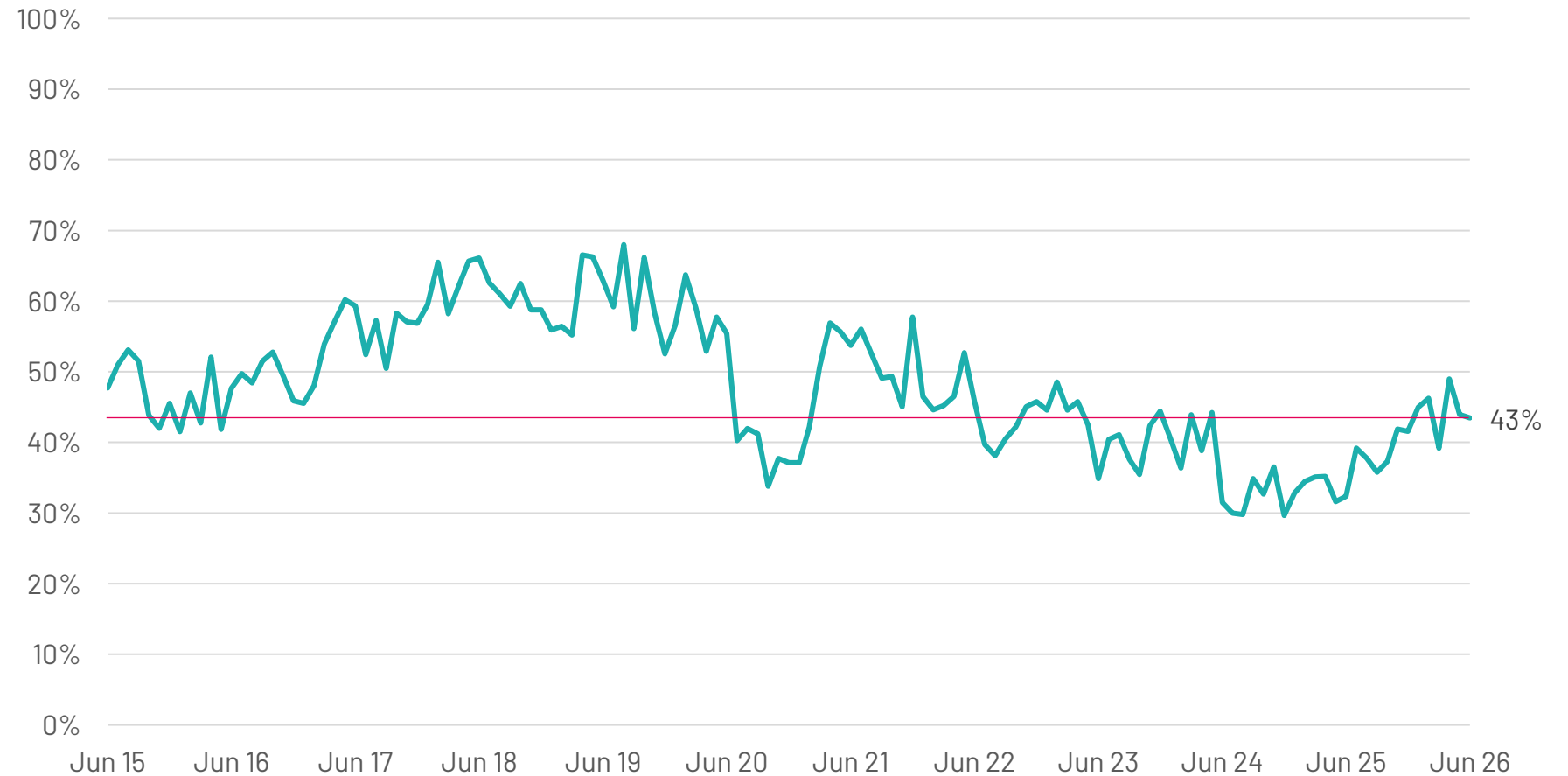
イスラエル

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

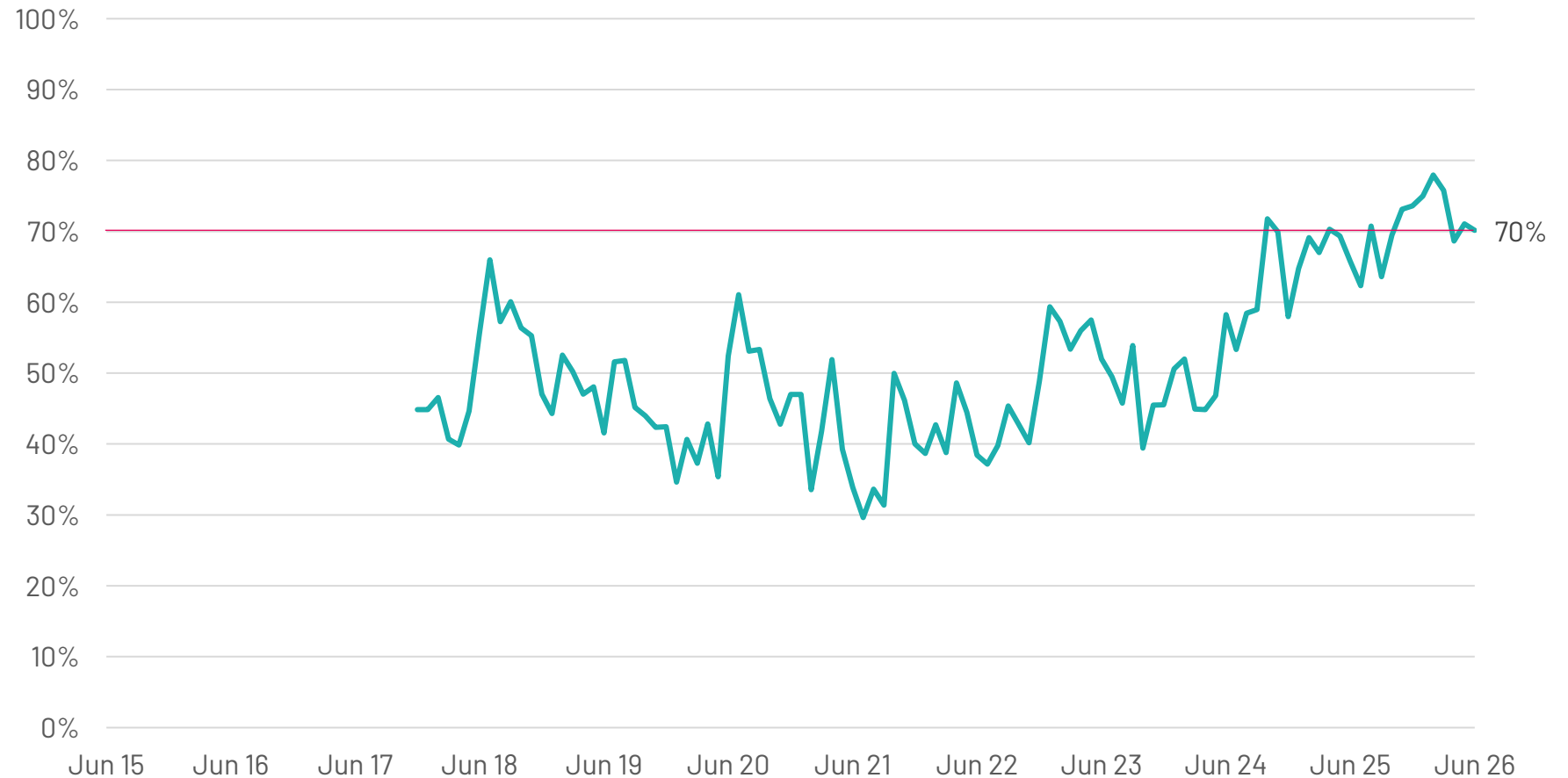
マレーシア

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

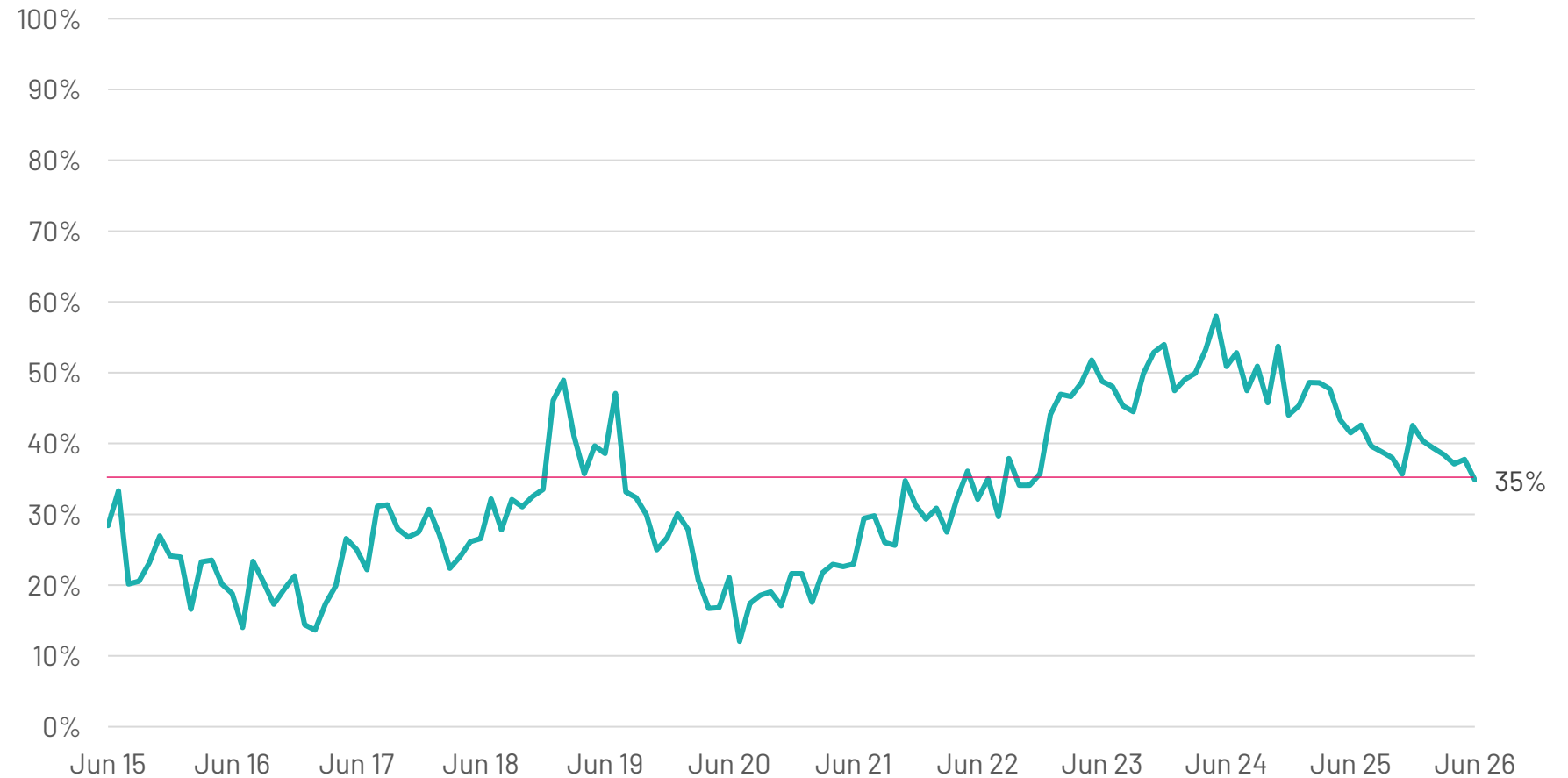
メキシコ

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

オランダ

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

ペルー

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

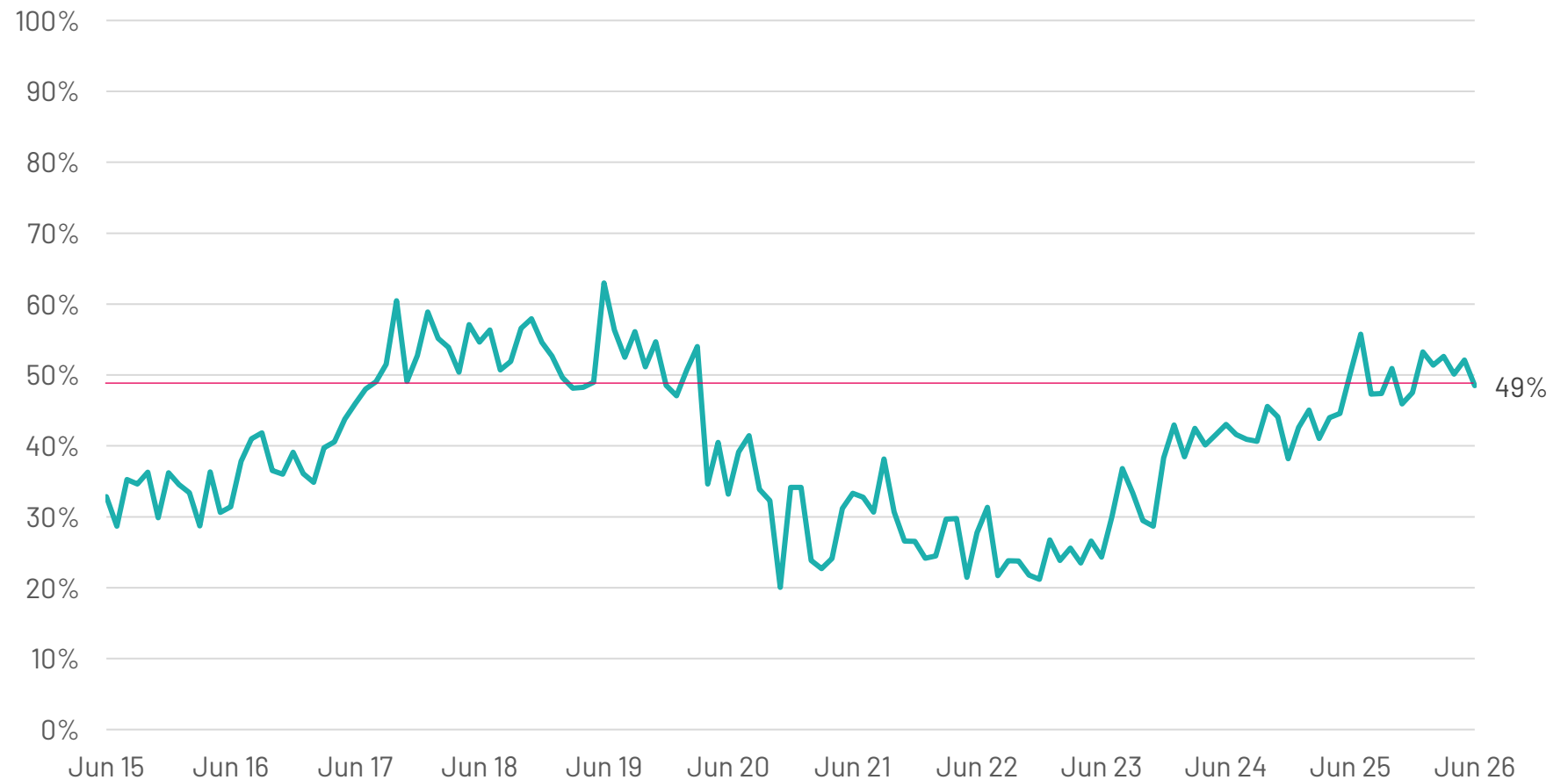
ポーランド

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

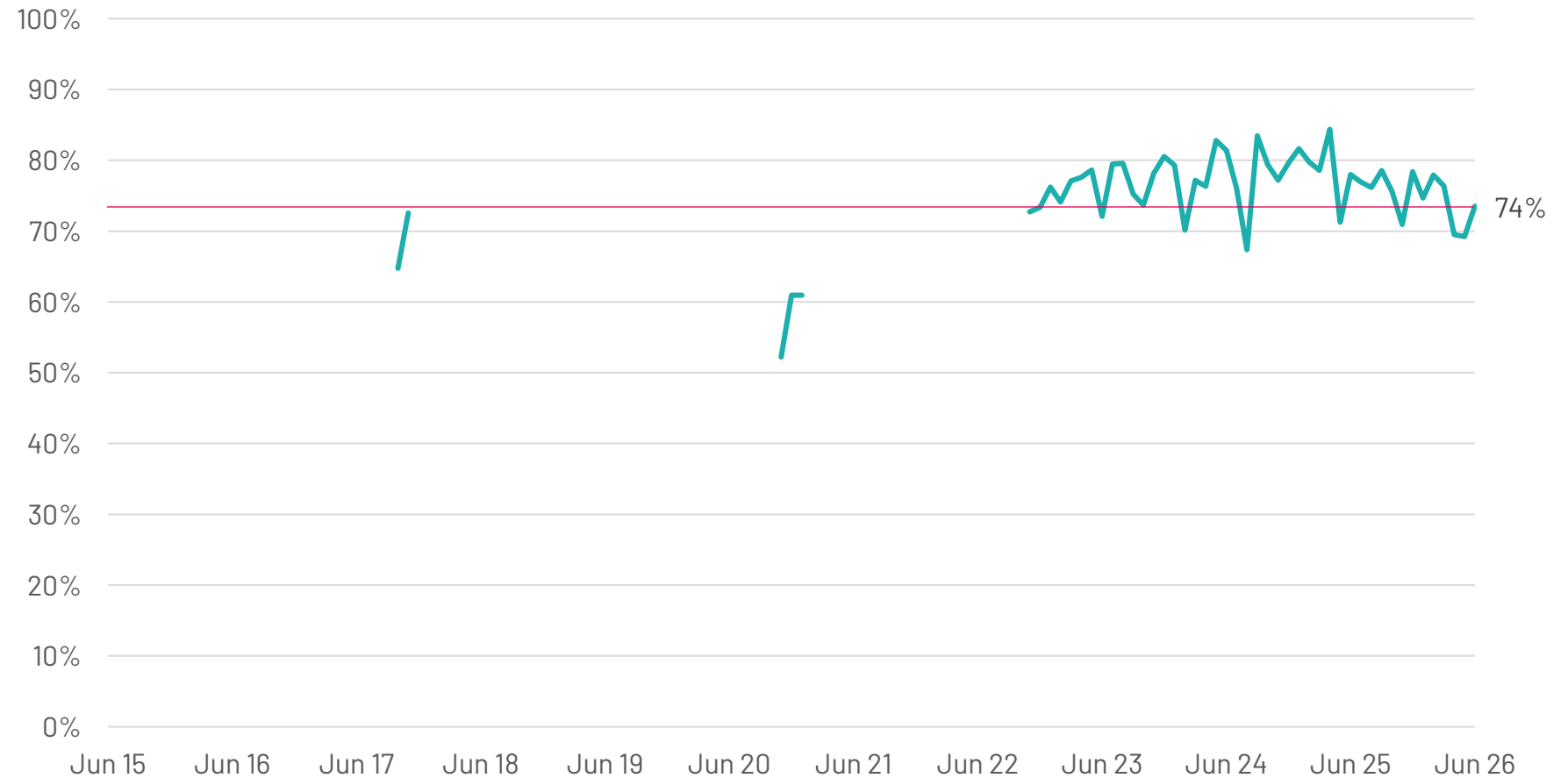
シンガポール

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

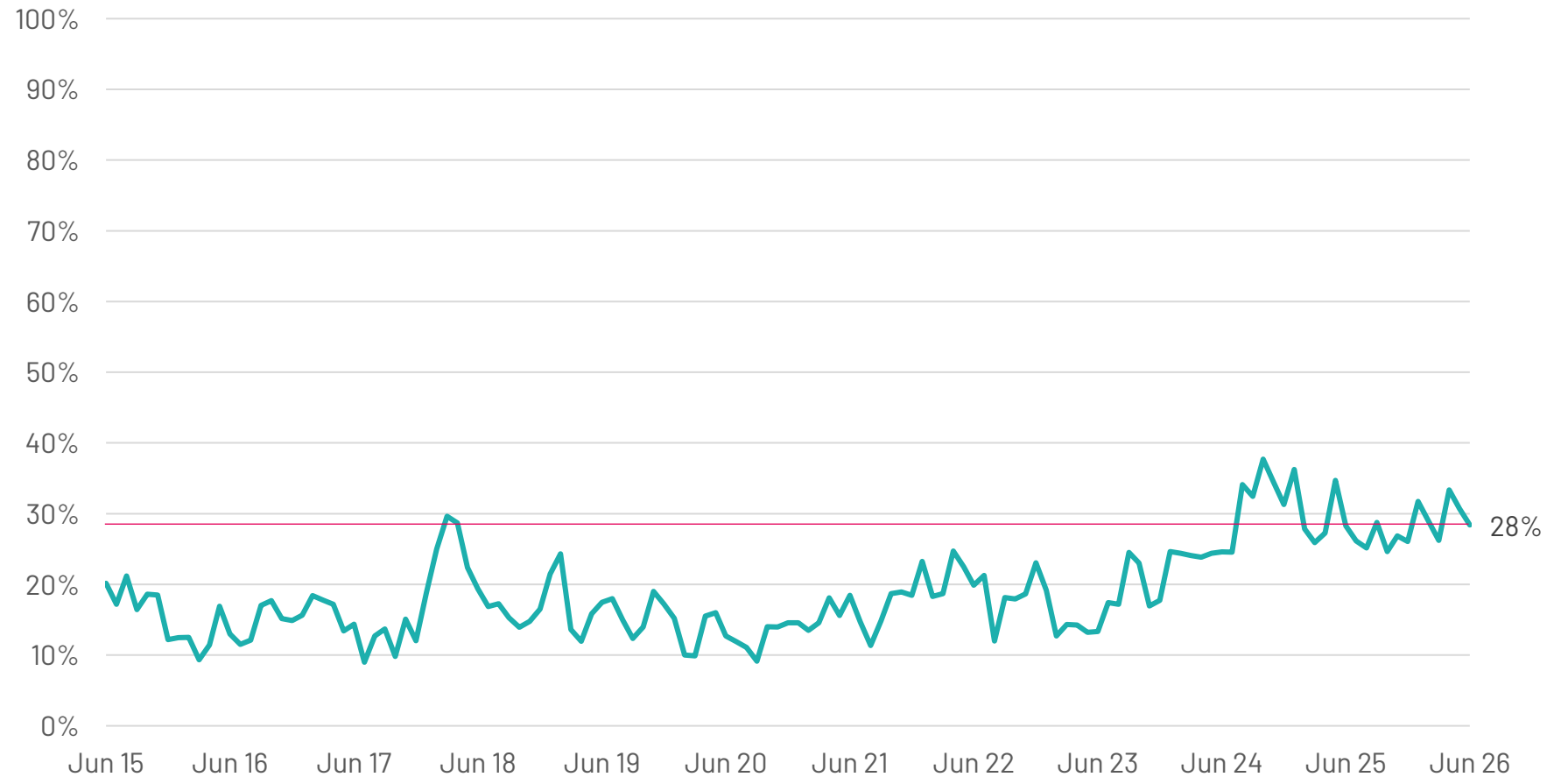
南アフリカ

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

韓国

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

スペイン

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

スウェーデン

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

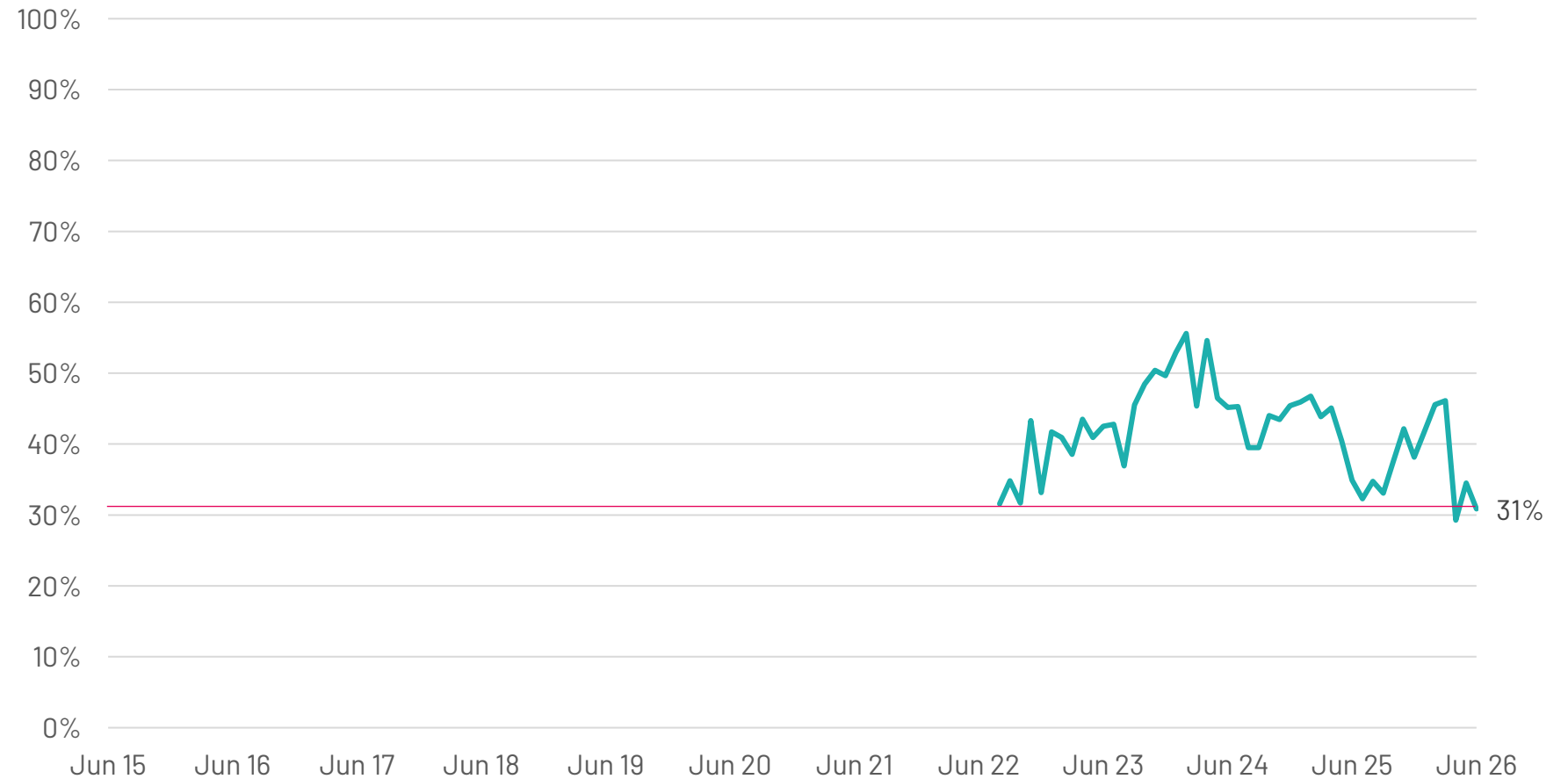
タイ

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 現在の経済状況

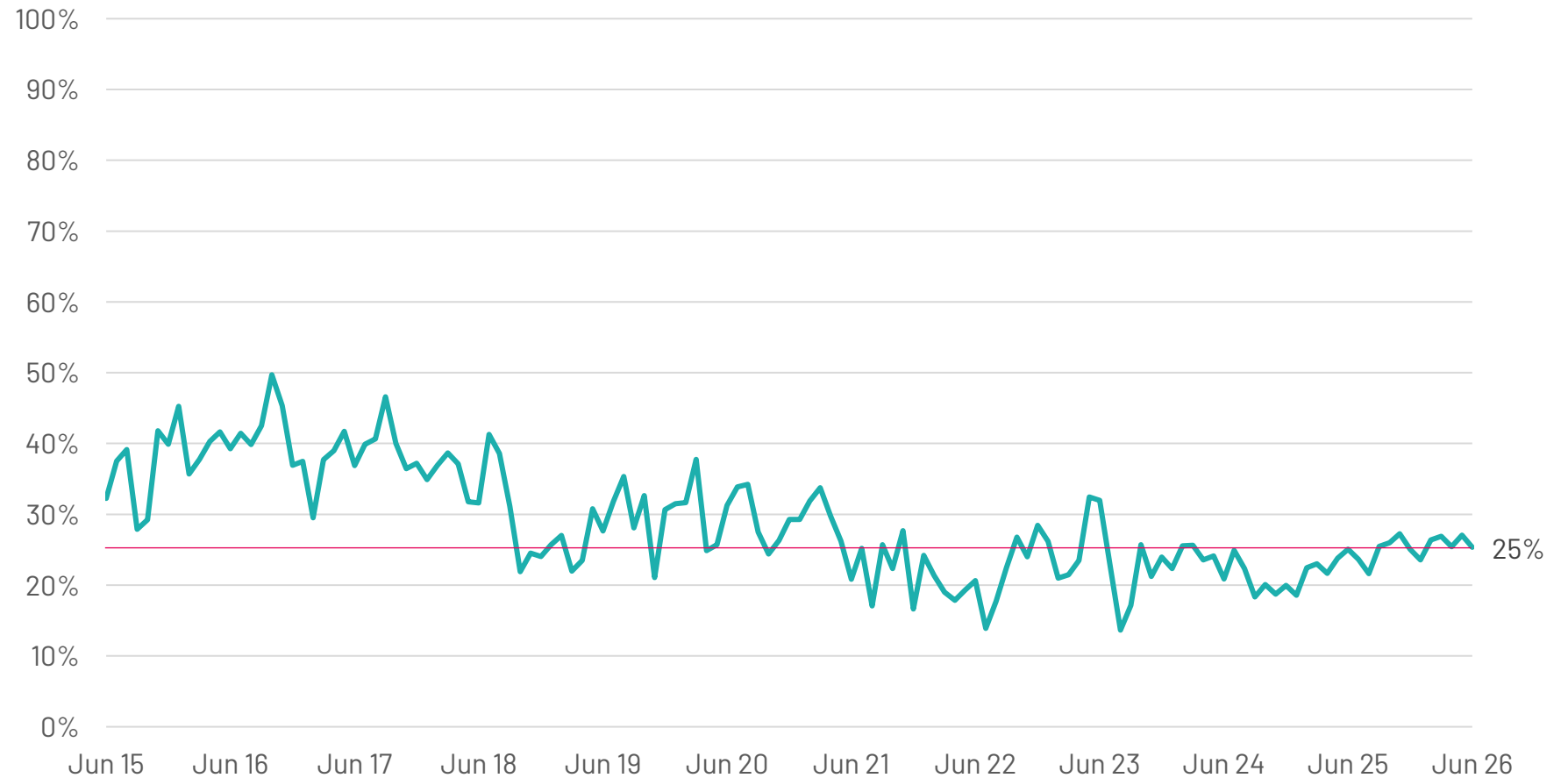
トルコ

%「とても良い」または「やや良い」

対象: 参加30か国の16~74歳の22,032人を対象とした  
代表性のあるサンプル(2026年5月22日~6月5日)

出典: Ipsos Global Advisor。グローバルスコアは世界各  
国平均です。詳細は調査手法をご覧ください。フィルタ:  
国: 世界 | 現在のウェブ: 2026年6月

Q: 自国の現在の経済状況を表現するとしたら、当てはまるものはどれですか。



# 調査手法

本調査は、2026年5月22日から2026年6月5日にかけて、イプソスが自社のオンラインプラットフォーム「Global Advisor」を用いて30か国を対象に実施した調査の結果です。本調査では、イプソスがインドでは18歳以上の500名、カナダ、アイルランド共和国、イスラエル、マレーシア、南アフリカ、トルコ、および米国では18～74歳、タイでは20～74歳、インドネシアとシンガポールでは21～74歳、その他のすべての国では16～74歳の対象者に対し、インタビューを行いました。

サンプルは、オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、フランス、ドイツ、英国、インド、イタリア、日本、オランダ、スペイン、米国ではそれぞれ約1,000名、アルゼンチン、チリ、コロンビア、ハンガリー、インドネシア、アイルランド、イスラエル、マレーシア、メキシコ、ペルー、ポーランド、シンガポール、南アフリカ、韓国、スウェーデン、タイ、トルコではそれぞれ500名で構成されています。

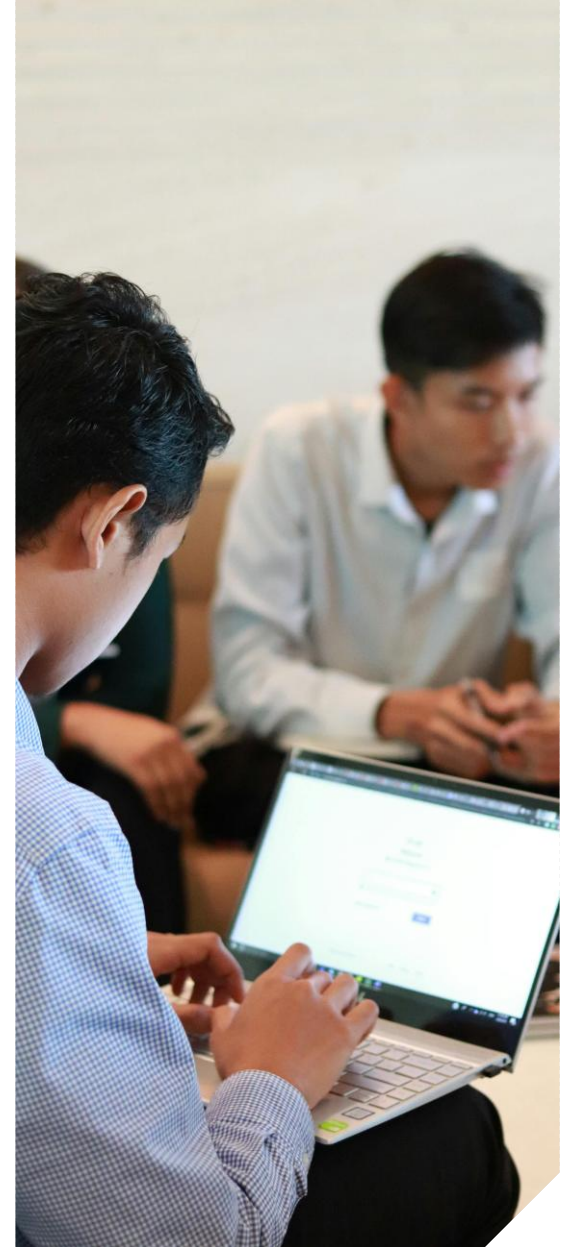
アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、カナダ、フランス、ドイツ、英国、ハンガリー、イタリア、日本、オランダ、ポーランド、韓国、スペイン、スウェーデン、および米国の調査対象者は、75歳未満の一般成人人口を代表するものとみなすことができます。ブラジル、チリ、コロンビア、インド、インドネシア、アイルランド、イスラエル、マレーシア、メキシコ、ペルー、シンガポール、南アフリカ、タイ、トルコのサンプルは、一般人口に比べて都市部に居住する割合が高く、教育水準が高く、および/または経済的に裕福な層が占めています。これらの国々の調査結果は、その人口のうちよりネットに精通した層の意見を反映したものと捉える必要があります。

データは、各国のサンプル構成が最新の国勢調査データに基づく成人人口の人口統計的プロフィールを最もよく反映するよう、加重処理されています。「世界各国平均」は、調査が実施されたすべての国および市場における平均結果を反映してい

ます。これは、各国または各市場の人口規模に合わせて調整されたものではなく、全体の結果を示すことを意図したものではありません。

パーセンテージの合計が100にならない場合や、差が実際の結果より±1パーセントポイント多く/少なく見える場合は、四捨五入、複数回答、あるいは「わからない」や「回答なし」の回答が除外されたことが原因である可能性があります。

イプソスのオンライン調査の精度は、信頼区間を用いて算出されており、サンプル数(N)が1,000の調査では±3.5パーセントポイント、Nが500の調査では±5.0パーセントポイントの精度となります。イプソスによる信頼区間の使用に関する詳細については、イプソスのウェブサイトをご覧ください。



# THANK YOU

**CONTACT:**

[Joseph.Nadler@ipsos.com](mailto:Joseph.Nadler@ipsos.com)

**VISIT:**

[www.ipsos.com/ja-jp](http://www.ipsos.com/ja-jp)